

令和7年12月14日
小方12北

ステップアップ訓練
個別研修

大竹市
危機管理課



公開先
大竹市HP
防災研修資料

本日の予定

個別研修

令和7年12月14日(日)13:00－16:00

時間	実施項目	講師
90分	防災基礎講習	大竹市職員
90分	呼びかけ訓練 実施要領相談・指導	自主防災AD 柳迫長三氏

次回の予定

呼びかけ訓練

令和8年1月24日(土)午後 14:00～16:00 西念寺

時間	実施項目	講師
2時間	避難訓練 又は 情報伝達訓練	大竹市職員 自主防災AD 柳迫長三氏
	訓練振り返り	

地域防災タイムライン

ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク



土砂災害



洪水

ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、□に“✓”してください。

まずはこれ！防災グッズチェックリスト

<input type="checkbox"/> 飲料水(1日1人3リットル×3日)	<input type="checkbox"/> 防寒具・アルミラック
<input type="checkbox"/> 食料(人数×3日)	<input type="checkbox"/> ガムテープ・軍手(人数分)
<input type="checkbox"/> モバイルバッテリー	<input type="checkbox"/> 靴・スリッパ
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> ホイッスル

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照⇒



情報収集ツール

<input type="checkbox"/> 気象情報	<input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ	<input type="checkbox"/> 防災行政無線
<input type="checkbox"/> 避難情報の収集	<input type="checkbox"/> 防災メール	<input type="checkbox"/> 防災アプリ

山折り

避難のタイミング

<input type="checkbox"/> いる 警戒レベル3 高齢者等避難で避難
<input type="checkbox"/> いない 警戒レベル4 避難指示で避難

避難する場所

- ▶ 避難先は2つ以上確保しておきましょう。
- ▶ 安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

地域防災タイムライン

小方12北

この地域では、大雨が降った際に、



土石流・かず崩れ



洪水

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、
ご近所で声を掛けあって
早め早めに避難する
必要があります。

✓ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～
避難する際の声掛け先

例) 電話・戸別訪問など

名前

連絡方法

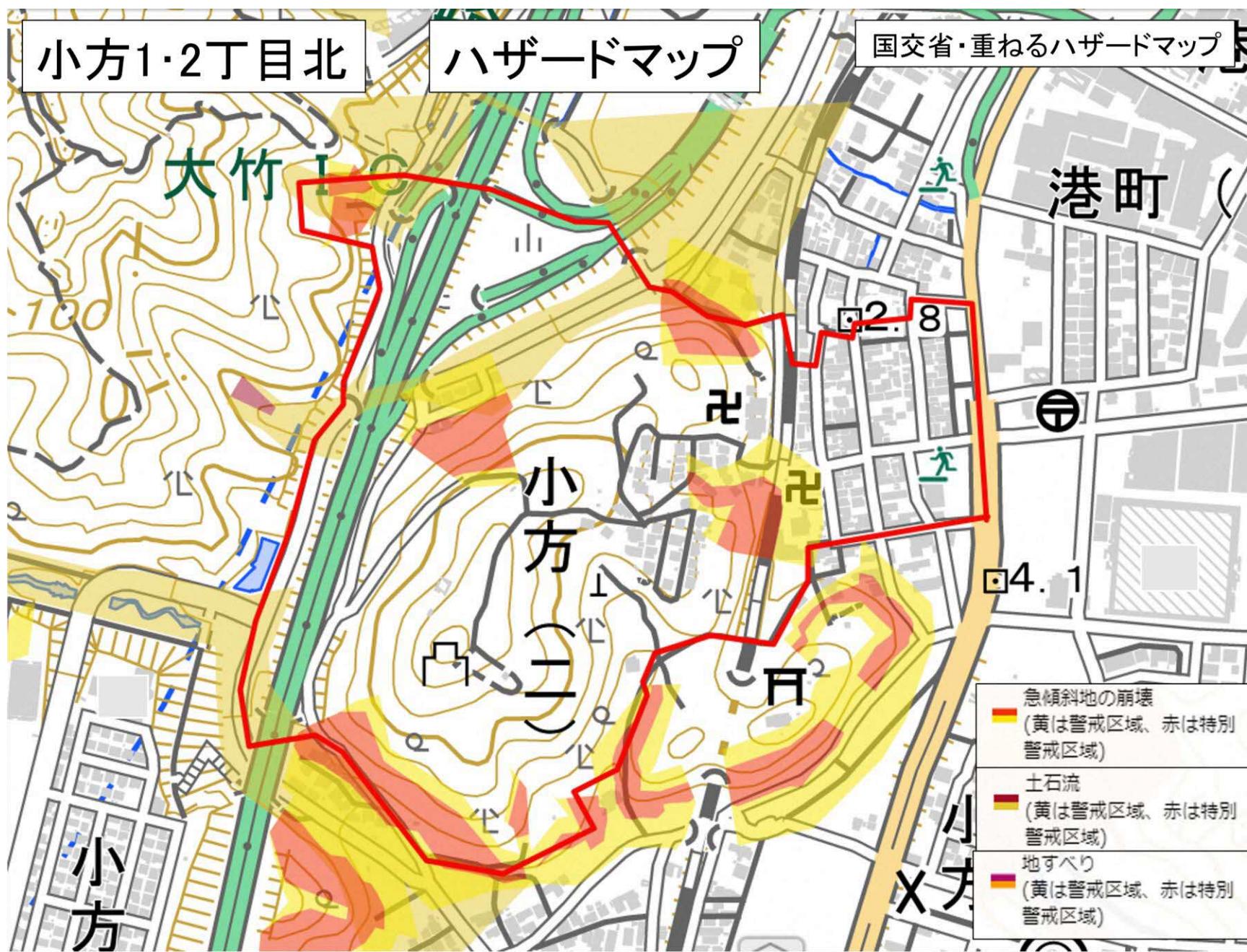
名前

連絡方法

小方1・2丁目北

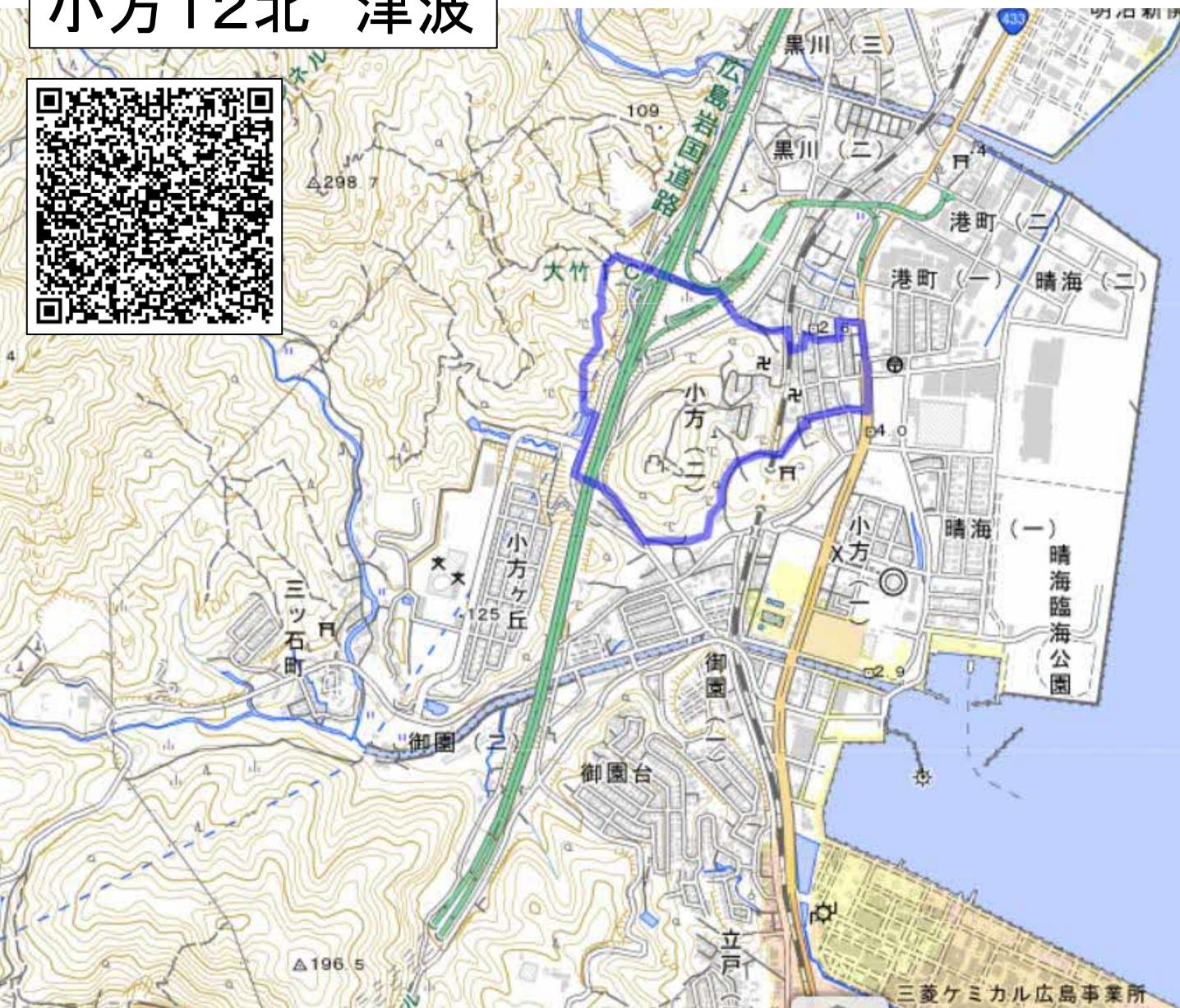
ハザードマップ

国交省・重ねるハザードマップ

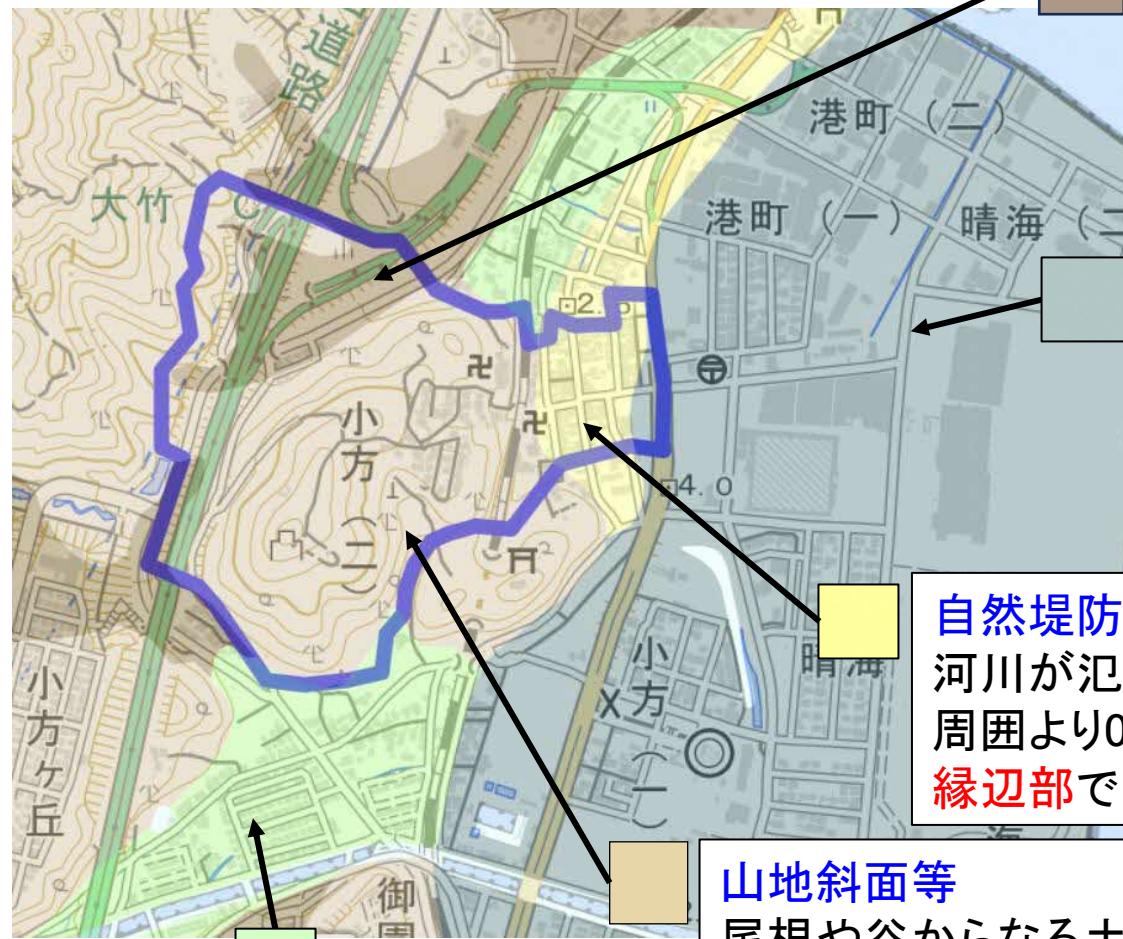


他の ハザードマップ

小方12北 津波



地形分布



氾濫平野

洪水で運ばれた砂や泥が堆積
地盤は海岸に近いほど軟弱
地震でやや揺れやすい
液状化リスクあり

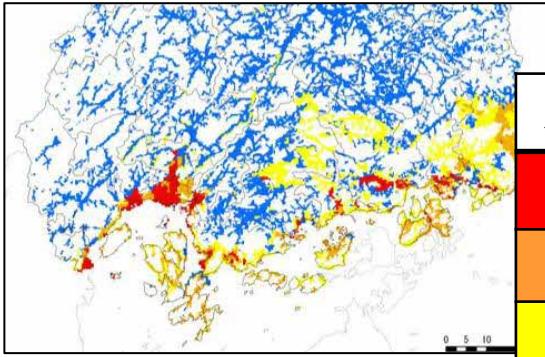
山麓堆積地形
崖崩れや土石流などの土砂が堆積
大雨により**土石流のリスク**あり
地盤は不安定
地震による崖崩れにも注意

自然堤防
河川が氾濫して土砂が堆積
周囲より0.5~数メートル高い
縁辺部では**液状化リスク**あり

山地斜面等
尾根や谷からなる土地や比較的傾斜が急
な土地
段丘崖の斜面や火山地を含む
大雨や地震により崖崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害のリスクがある

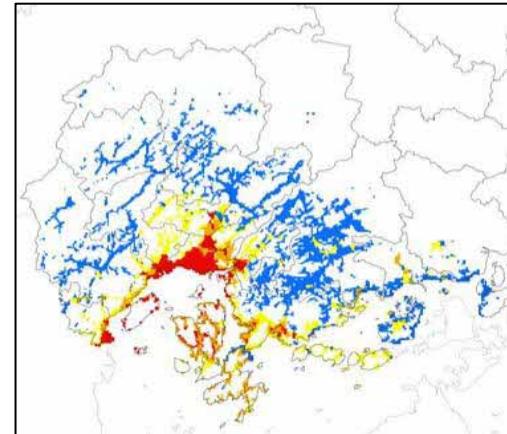


液状化危険度

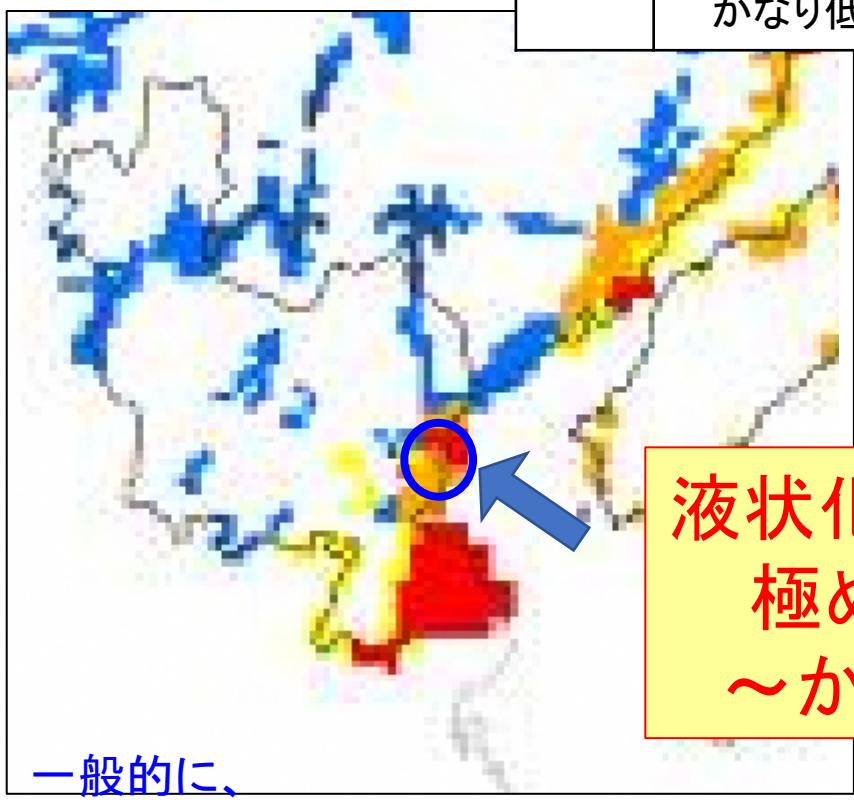


凡例	液状化危険度	PL値
赤	極めて高い	$30 < PL$
オレンジ	かなり高い	$15 < PL \leq 30$
黄色	高い	$5 < PL \leq 15$
青	低い	$0 < PL \leq 5$
	かなり低い	$PL = 0$

南海トラフの場合



安芸灘断層群の場合

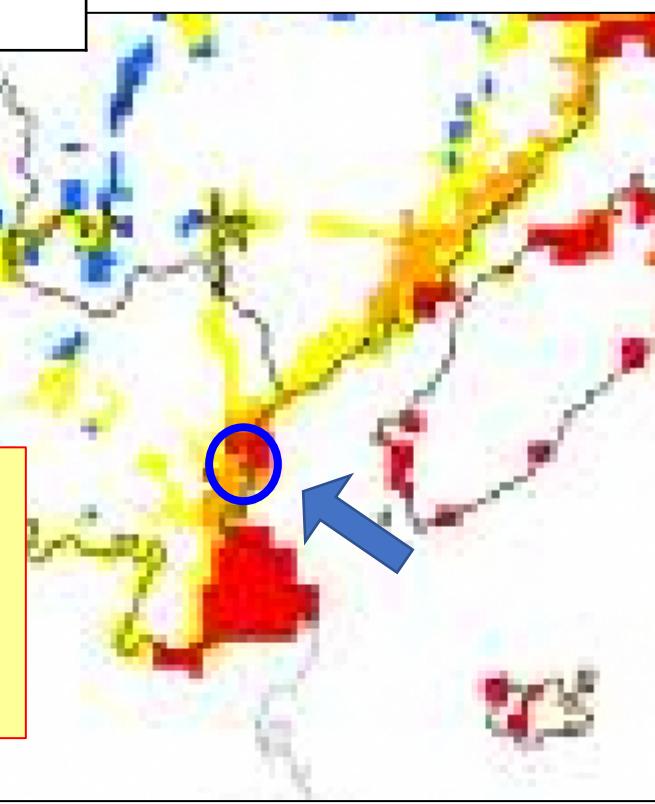


液状化の危険度
極めて高い
～かなり強い

一般的に、

埋立地の液状化リスク低下＝数十年～数百年後

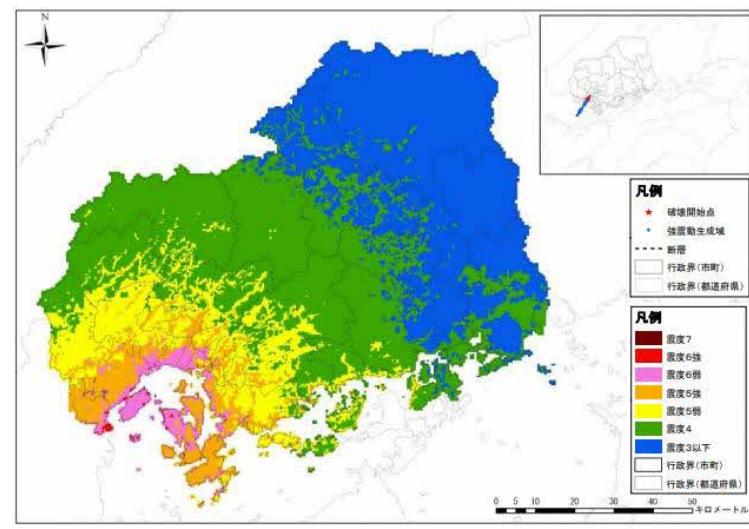
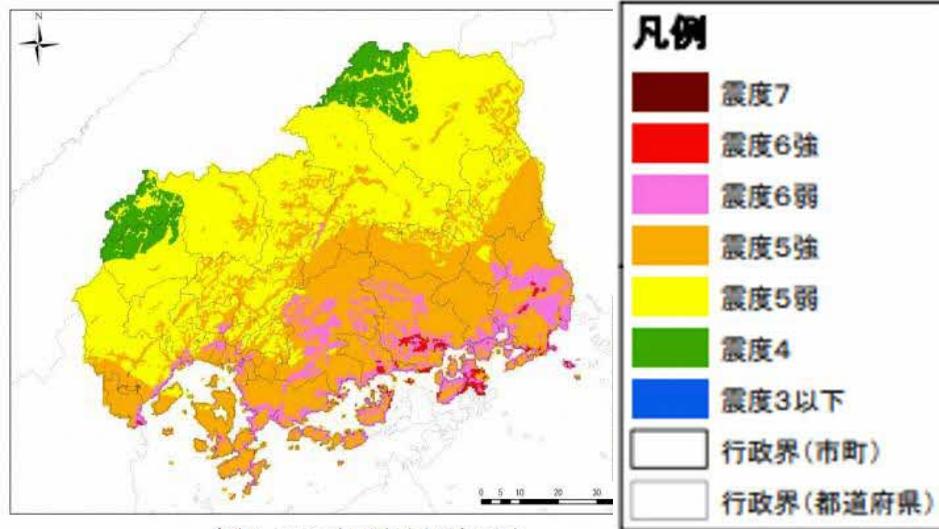
出典：広島県地震被害想定調査報告書H25



南海トラフ

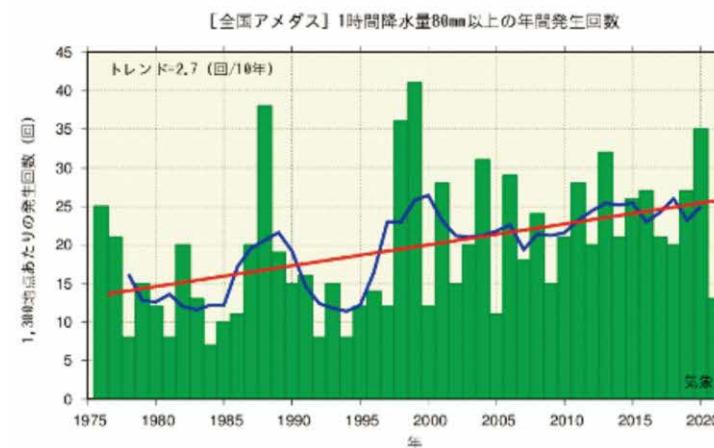
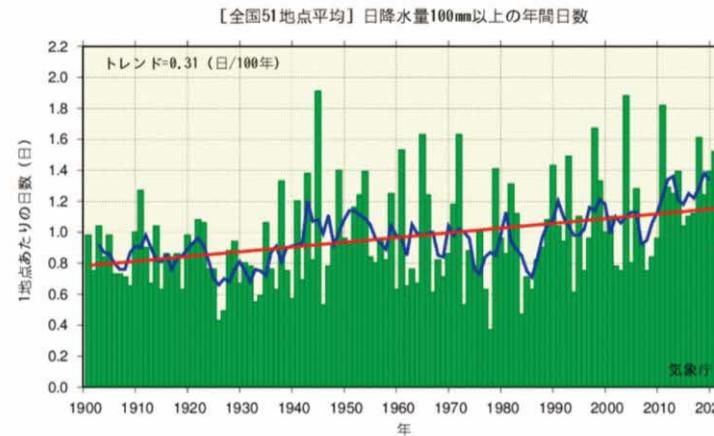
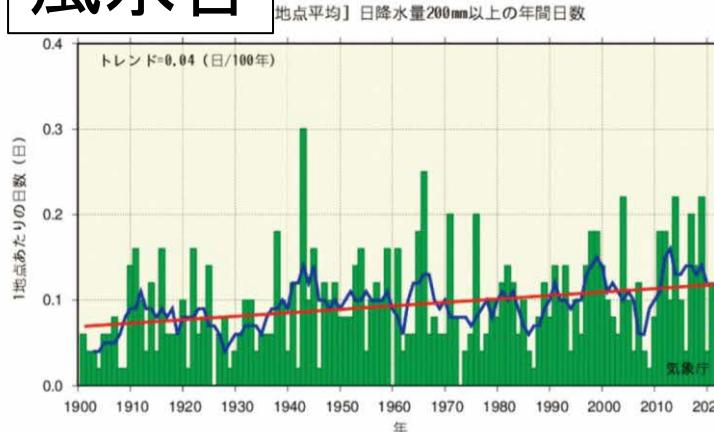
震 度

安芸灘断層群



国内の状況

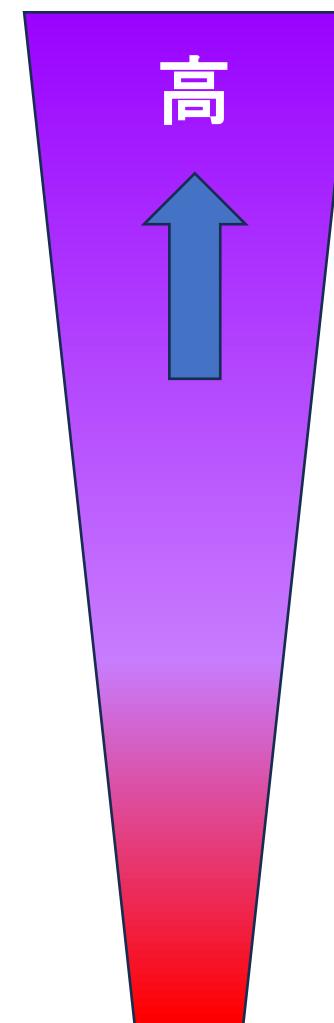
風水害



アメダス測定 年間発生回数

1時間降水量
200mm以上
1900年 0.7回
2020年 1.2回

土砂災害
発生の可能性



防災白書

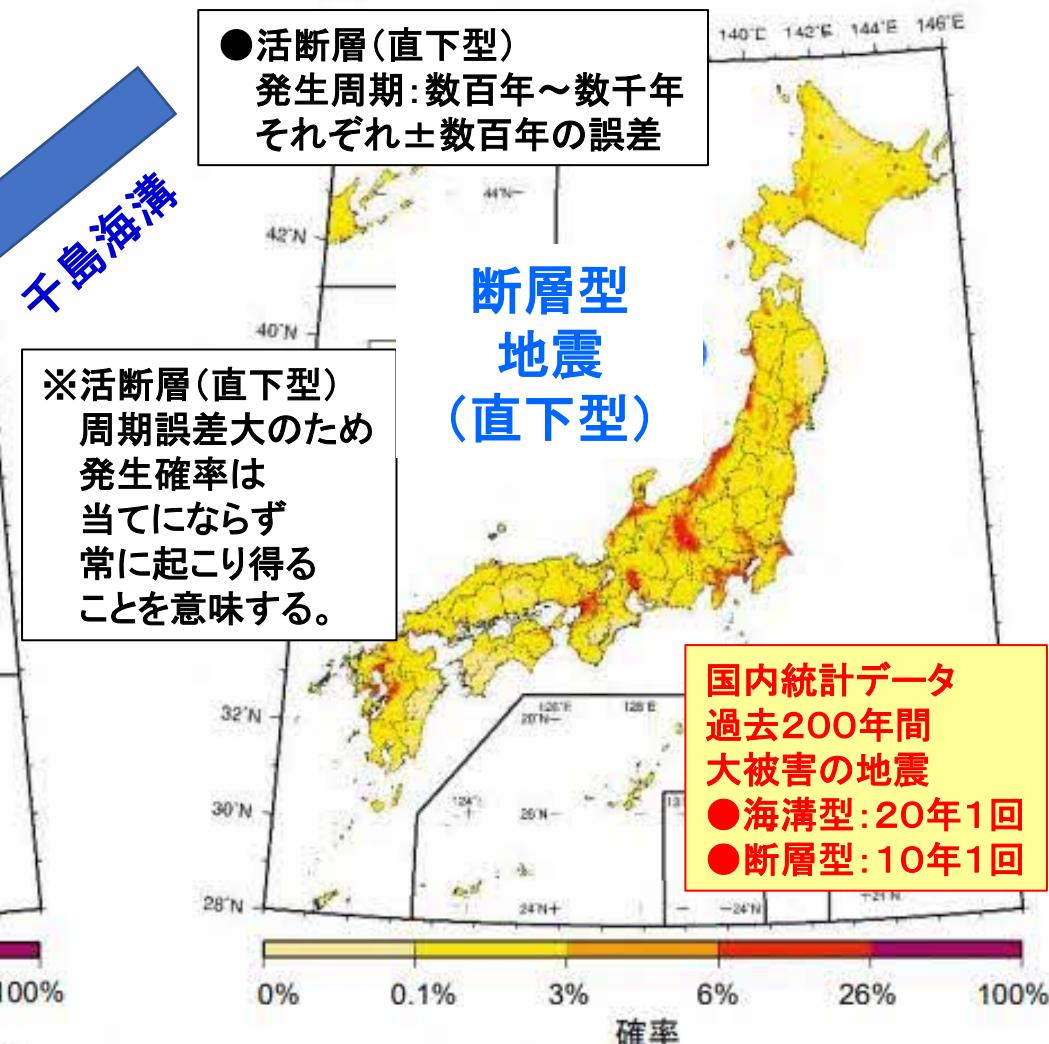
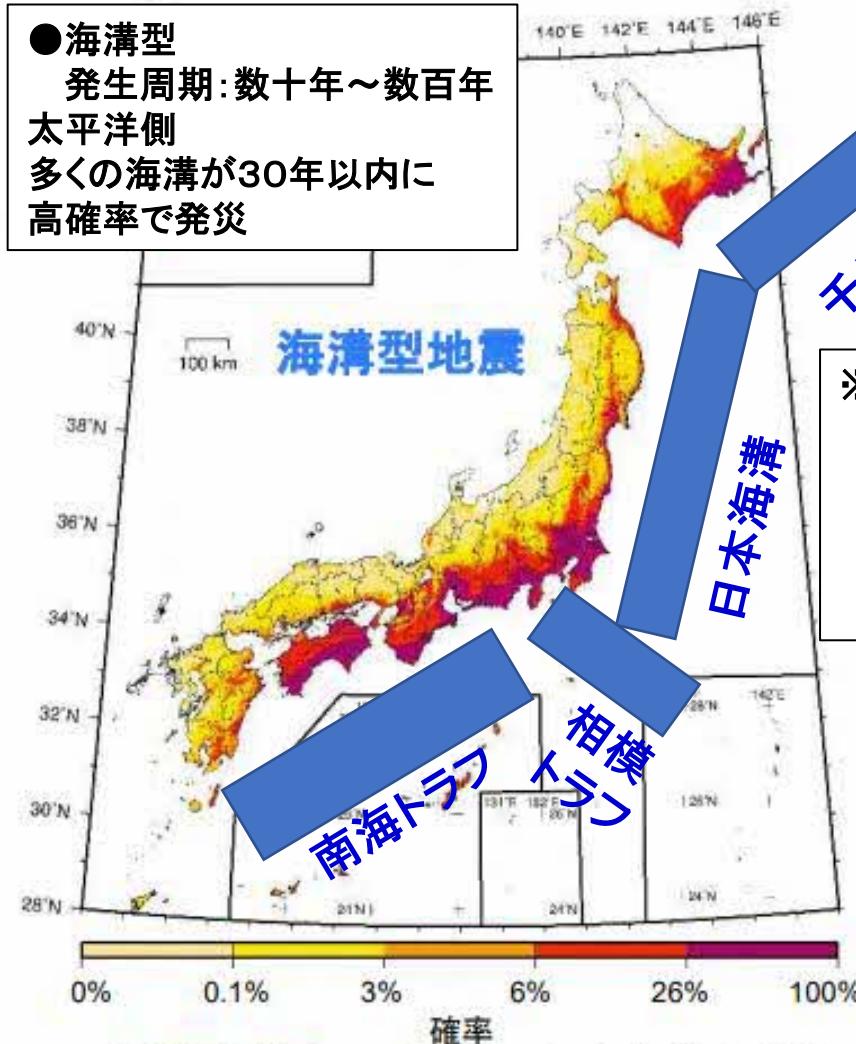


1時間降水量
100mm以上
1900年 0.8回
2020年 1.8回

1時間降水量
50mm以上
1975年 14回
2020年 26回

地震（震度6弱以上）

2020年から30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率



大竹 災害の特徴

広島県の特徴 土砂災害

- 山地(7割)多数の河川
- 沿岸部
- 島しょ部

多彩な地形 ⇒ 様々な風水害が発生

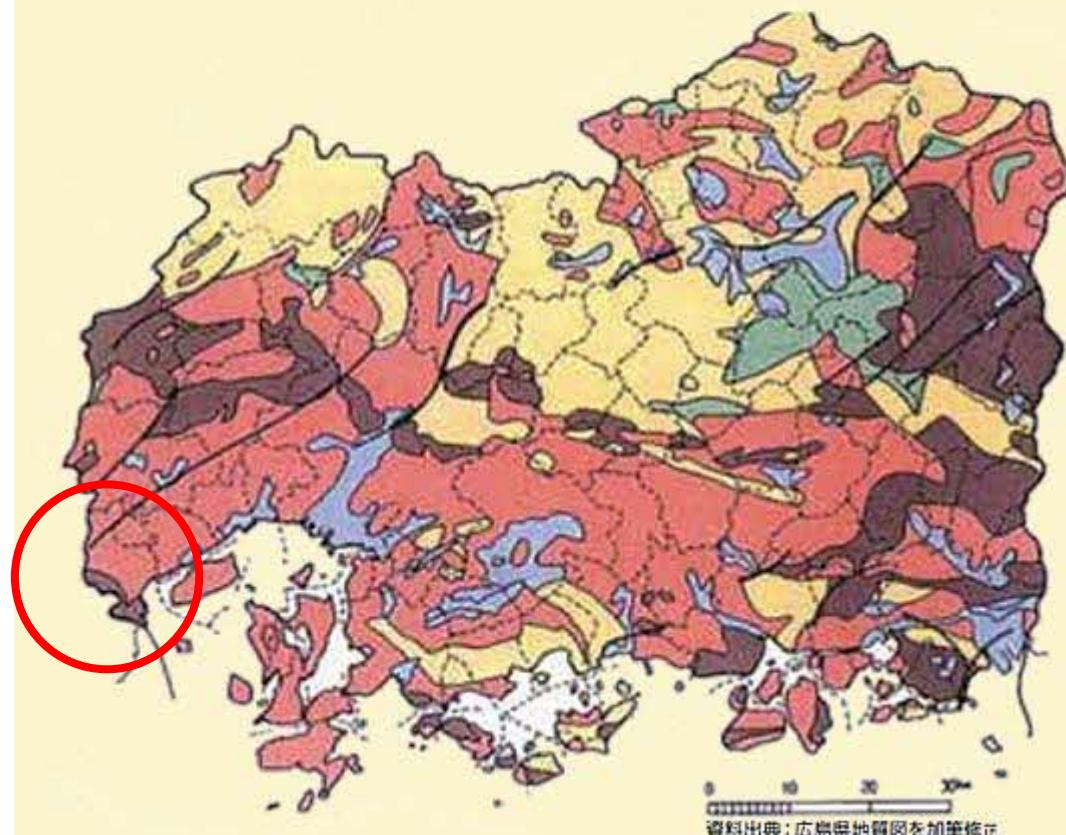


広島県の特徴 土砂災害

広島県の地質は？

県土の大半は風化・浸食されやすい花こう岩類（マサ土※）が広く分布し、それらを覆って火山岩類が分布しているため、豪雨などによる災害が発生しやすい。

※マサ土とは、水に濡れてしまうと、とても崩れやすくて弱い土です。



赤色：花こう岩（マサ土）
 ⇒ 土砂災害：発生しやすい
 県内に多く分布
 大竹市も同様

第三紀・第四紀層	第三紀層
	こうせき層
	ちゅうせき層
りゅうもん岩類	高田りゅうもん岩類
安山岩類	きさ安山岩類
花こう岩類	はんれい岩・かんらん岩類
	花こう岩類
	花こう岩斑岩類
古生層	古生層（三じょう紀層・白亜紀層を含む）

南海トラフ巨大地震（海溝型）

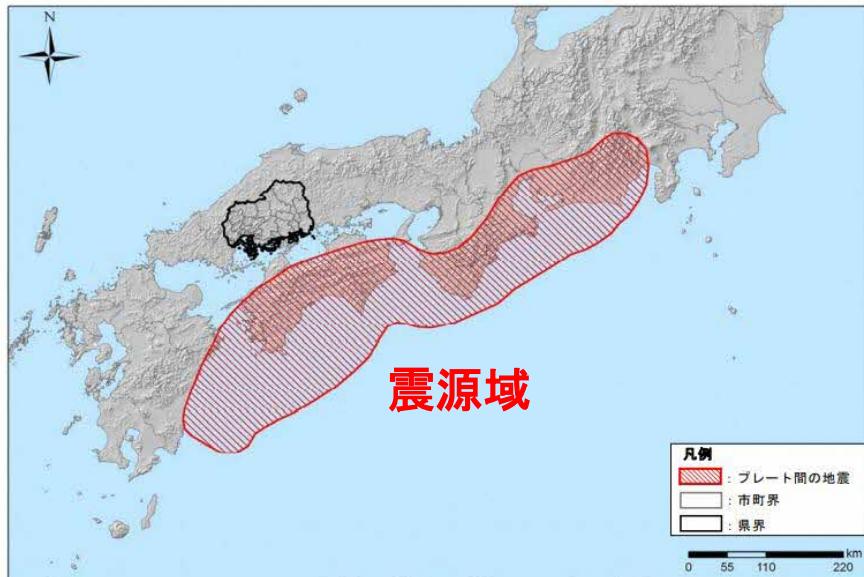
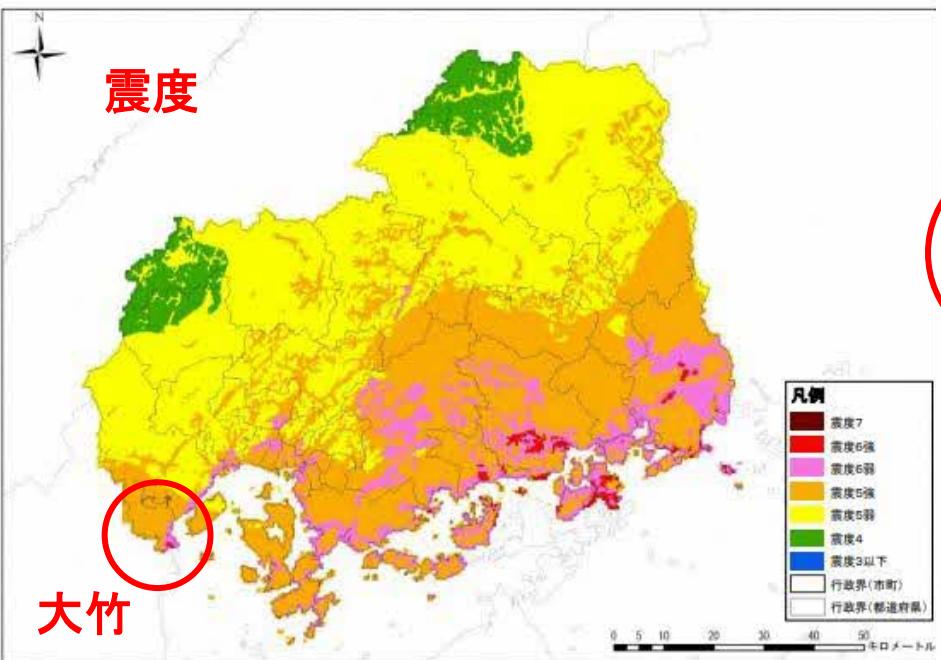


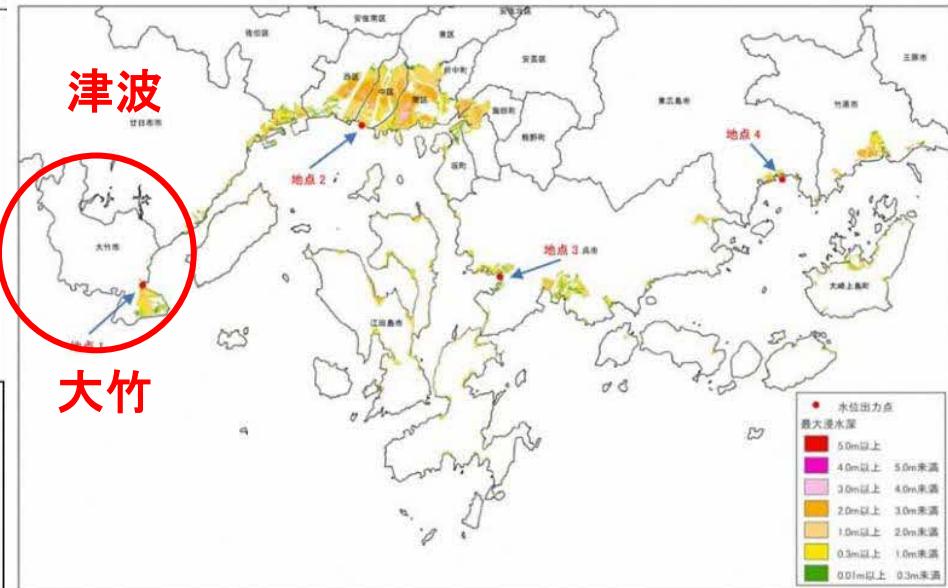
図 I.4.1-1 想定地震位置図（南海トラフ巨大地震）²⁷

広島県は震源域の範囲外

**広島県 震度:最大7
津波:最大3.5m**
**大竹市 震度:最大6強(6弱)
津波 第1波 26分後
最大高3.4m(4m)
約3時間後?**



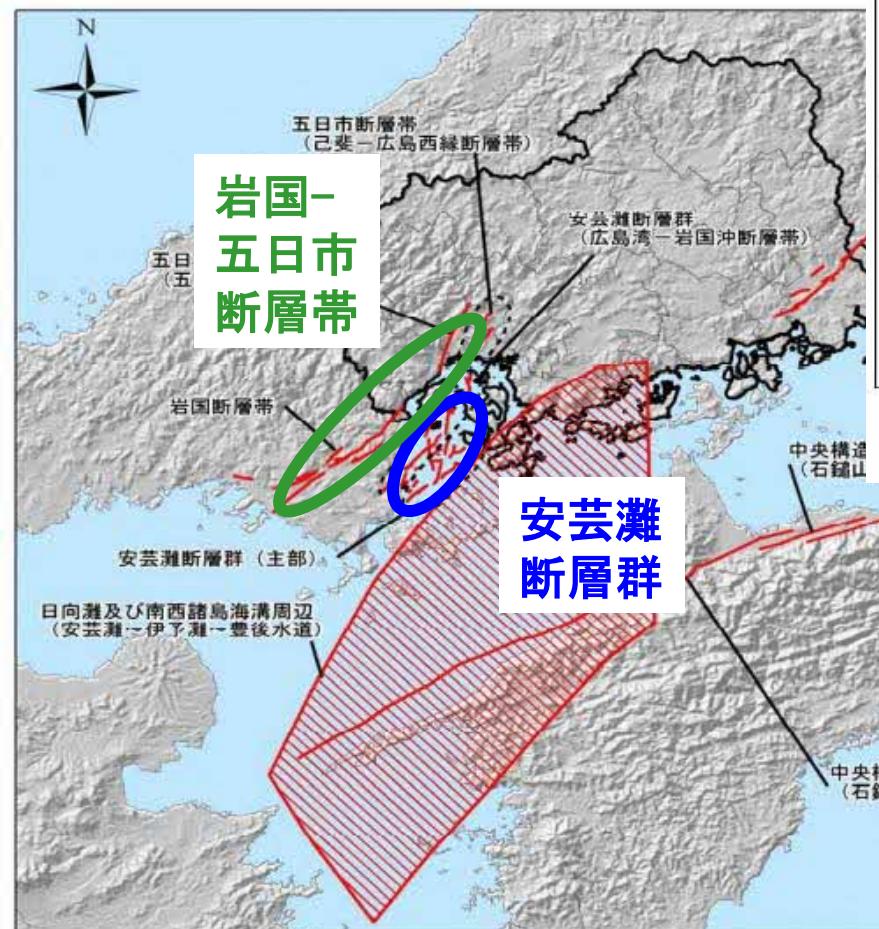
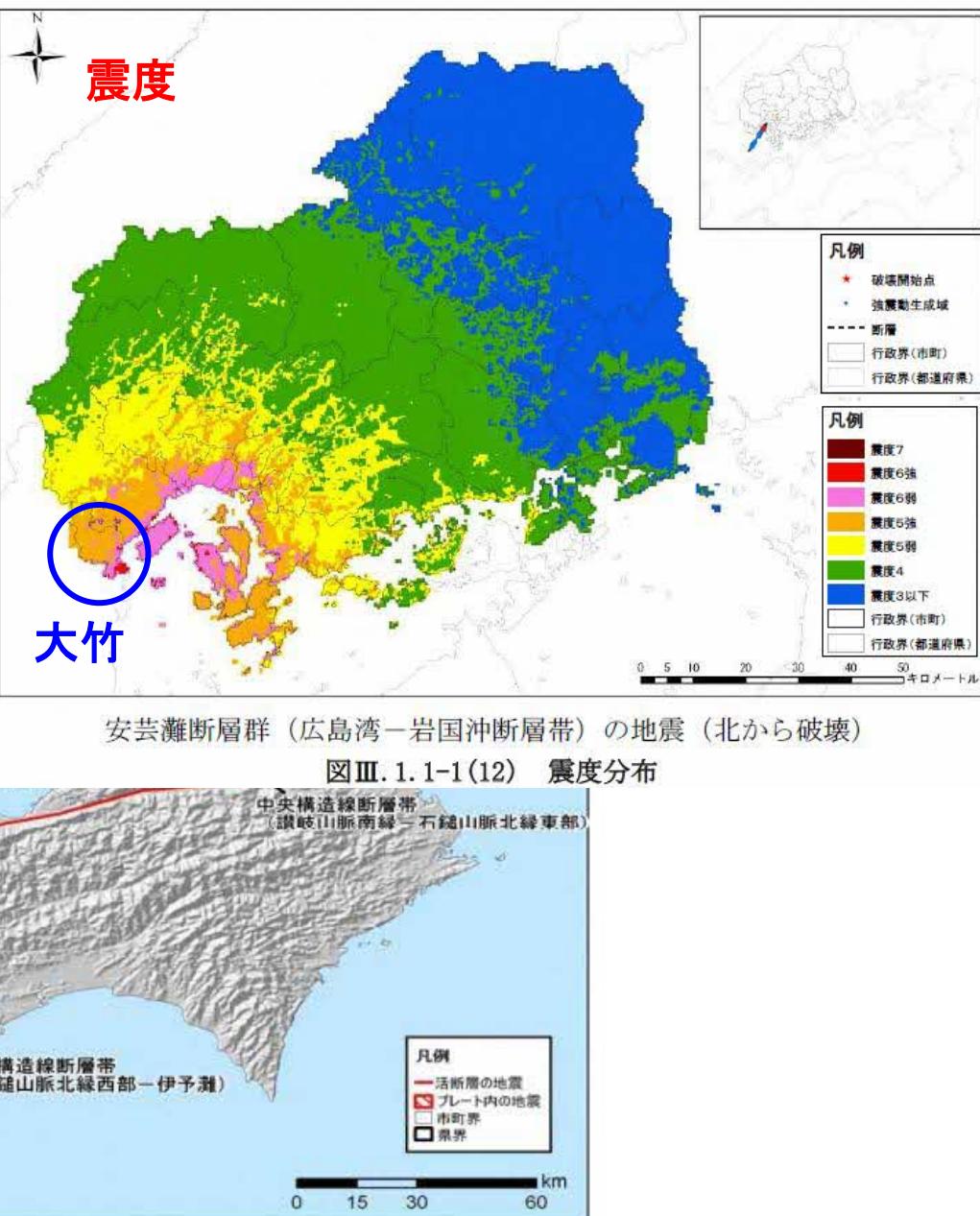
南海トラフ巨大地震（重ね合わせ）



図III.1.1-11(1) 水位時系列変化図（西部）

出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

**岩国・五日市断層発災時
震度 広島県:最大6強
震度 大竹市:6強～5強**

図 I.4.1-2 想定地震位置図（既に明らかとなっている断層等を震源とする地震）¹¹⁻²⁸

出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

大竹市の特徴 全般



**大竹市全般(JR線より山側)
大雨・土砂⇒毎年避難指示**

作成:大竹市危機管理課

災害の種類		特 徴	
豪雨	土砂	脆弱性は県内他市町と同等 小規模 山間部通行止⇒毎年発生 避難指示⇒毎年発生 大規模 少ない(運が良かった)	
	洪水	玖島川: 渡ノ瀬ダム調整力小 増水⇒避難指示⇒毎年発生 R4年:緊急安全確保(広島初) 小瀬川: 弥栄ダム 調整力大⇒下流安全性高 能力不能時⇒大洪水発生	
台風	土砂 洪水	豪雨に同じ	
	暴風	地形上:被害少(四国がブロック)	
	高潮	満潮時と最接近が同時・台風中心が大竹の西を北上する場合 ⇒玖波海岸・高潮発生通行止	
地震	南海トラフ (海溝型)	地震動 震度5強～6強	
	津波	最大3.4m(堤防崩壊の場合)	
	安芸灘 断層群 五日市-岩 国断層帶 (断層型)	地震動 震度5強～6強	
	津波	不明(可能性あり)	

大竹の防災意識

広島県
土砂・洪水
頻繁に発生

年月	要因	災害種別 土 洪 壕	主な被災地	被害の概要				
				死	行方不明者	死者・行方不明者	家屋全壊	半壊
S20. 9	枕崎台風	● ●	呉市 旧大野町 他	死者	行方不明者	2,012名、 家屋全壊2,127戸、半壊3,375戸 他		
S26.10	ルース台風	● ● ●	大竹市 旧佐伯郡 他	死者	行方不明者	166名、 家屋全壊716戸、半壊1,267戸 他		
S42. 7	豪雨	● ●	呉市 他	死者	行方不明者	159名、 家屋全壊514戸、半壊605戸 他		
S47. 7	豪雨	● ●	三次市 庄原市 他	死者	行方不明者	39名、 家屋全壊349戸、半壊2,171戸 他		
S63. 7	豪雨	● ●	旧加計町 他	死者	行方不明者	15名、 家屋全壊38戸、半壊20戸 他		
H 3. 9	台風19号	● ● ●	呉市 旧宮島町 他	死者	6名、 家屋全壊50戸、半壊442戸 他			
H11. 6	豪雨	● ●	広島市 呉市 他	死者	32名、 家屋全壊154戸、半壊101戸 他			
H11. 9	台風18号	● ● ●	広島市 呉市 他	死者	5名、 家屋全壊2戸、半壊7戸 他			
H16. 9	台風18号	● ● ●	広島市 廿日市市 他	死者	5名、 家屋全壊27戸、半壊204戸 他			
H18. 9	台風13号	● ●	安芸高田市 北広島町 他	死者	行方不明者	2名、 家屋全壊4戸、半壊6戸 他		
H22. 7	豪雨	● ●	庄原市 世羅町 他	死者	5名、 家屋全壊19戸、半壊35戸 他			
H26. 8	豪雨	● ●	広島市	死者	77名、 家屋全壊179戸、半壊217戸 他			
H30. 7	豪雨	● ●	県内全域	死者	149名・行方不明者	5名 (R2.2.10時点) 家屋全壊1,162戸、半壊3,628戸 他		

大竹市被害

大竹市
70年以上
大規模灾害
の経験なし

正常性バイアス
思い込み
「今回も大丈夫だ」

防災上の弱点

大竹市民が陥りやすい2つの傾向

樂天的 ← → 悲觀的

正常性バイアス

危険な状況でも「自分は大丈夫」
「今まで何ともなかった」



⇒「今度も大丈夫だろう」と思い込む

風水害(洪水・土砂災害)

× 結局、何もしない



悲觀バイアス

ニュースで悪い出来事ばかり報道されると過度に不安を感じてしまう。

⇒「ただ怖い」



パニックになる

地震・津波(南海トラフ)

× 結局、何もしない



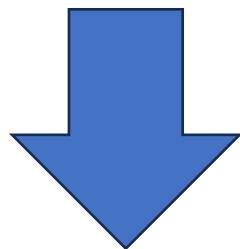
正しい知識を得て
 ○ 正しく恐れ
 ○ 正しく備えましょう

大竹市の実状に即した指導上の工夫

市民の意識(現状)

風水害<地震・津波

特に平野部で顕著



広島県は全国で最も土砂災害の多い県だが

(大竹で)風水害重視では
市民の意識が失速しかねない

取り組み上の工夫

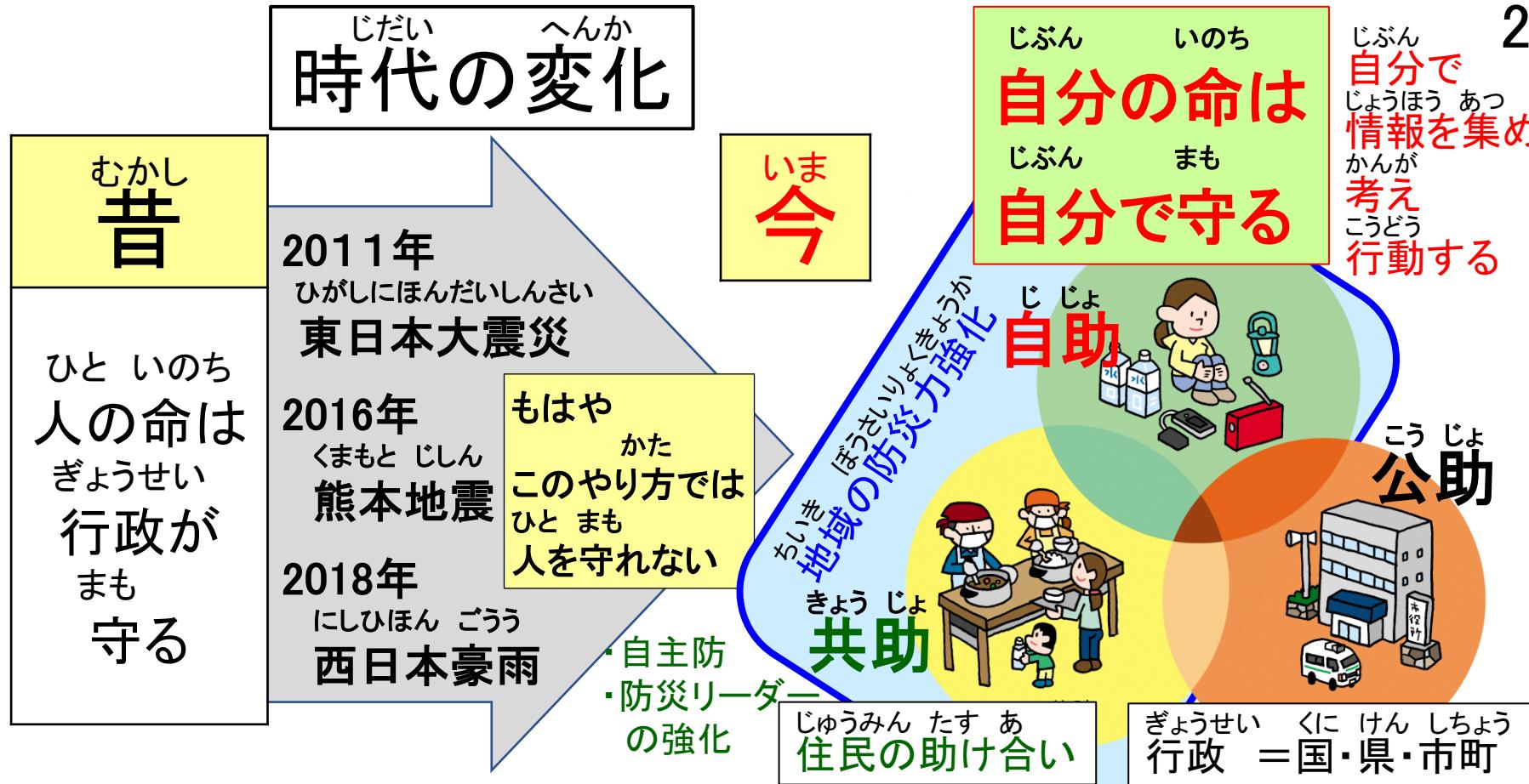
風水害=地震・津波

自主性を重視

⇒活動の持続化

両者を対等化
包括的に実施

防災のあり方



2018年12月 政府発表 **<国民へむけた言葉>** 中央防災会議(30年7月豪雨災害・避難に関するワーキンググループ)報告書より

せいふはっぴょう こくみん ことば
ひとり じょうきょう おう ひなんじょうほう だ
「行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然
の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできま
せん。行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。」

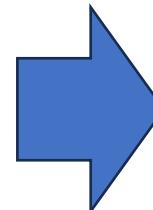
大竹市の取り組み方針

自分の命は
自分で守る

自分で
情報を集め
考え
行動する



大竹市の
防災教育は
この方法を
具体的に解説



災害の
自分事化

とにかく自分の頭で考える!!

大竹市の取り組み方針

自主防災組織の強化

呼びかけ体制

…広島県全市町が参加中

ステップアップ訓練

…大竹市独自の実施方法

- 参加は希望のみ
- 3段階を準備
相談→研修→訓練
- 参加組織の実情に応じ
個別に内容を調整
- 広島県：土砂・洪水のみ
大竹市：+地震・津波を追加

避難情報

避難情報

令和3年5月20日から

警戒レベル

4

避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です

警戒レベル



新たな避難情報等

さんせうあんぜんかくほ
緊急安全確保※1

~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~



ひなんしじ  
避難指示※2



こうれいしゃとうひなん  
高齢者等避難※3



大雨・洪水・高潮注意報  
(気象庁)



早期注意情報  
(気象庁)

これまでの避難情報等

災害発生情報  
(発生を確認したときに発令)

・避難指示(緊急)  
・避難勧告

避難準備・  
高齢者等避難開始

大雨・洪水・高潮注意報  
(気象庁)

早期注意情報  
(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3

**①警戒レベル1～2**  
気象庁の発表情報に基づき  
自動的に設定・発令  
(市町は発表しない)

**⑤ 警戒レベル5 緊急安全確保**  
逃げ遅れた人の緊急手段

**④ 警戒レベル4 避難指示**  
避難すべき場所にいる人全員  
避難を完了

**③ 警戒レベル3 高齢者等避難**  
高齢者とは、避難に時間を要する人全て(ご高齢の方・障害のある方・乳幼児・・・)

**② 警戒レベル3～5**  
総合判断に基づき  
各市町が独自に決定・発令

# 避難情報

# 警戒レベルと防災気象情報

## 警戒レベル

| 警戒レベル            | 状況           | 住民が取るべき行動                                       | 行動を促す情報(避難情報等)                            |
|------------------|--------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 5                | 災害発生又は切迫     | 命の危険直ちに安全確保!<br><small>必ず発令されるものではありません</small> | 緊急安全確保                                    |
| <警戒レベル4までに必ず避難!> |              |                                                 |                                           |
| 4                | 災害のおそれ高い     | 危険な場所から全員避難                                     | 避難指示<br><small>(従来の避難勧告のタイミングで発令)</small> |
| 3                | 災害のおそれあり     | 危険な場所から高齢者等は避難*                                 | 高齢者等避難                                    |
| 2                | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を確認する                                    | 洪水、大雨、高潮注意報                               |
| 1                | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める                                     | 早期注意情報                                    |

\*高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合せたり自主的に避難

## 防災気象情報

出典:内閣府避難情報に関するガイドライン  
(令和3年5月改定、令和4年9月更新)

| 警戒レベル相当情報 | 住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報                          |                                             |                                                 |                                                    |                                         |
|-----------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------|
|           | 洪水等に関する情報                                           |                                             |                                                 | 土砂災害に関する情報<br><small>(下段:土砂災害の危険度分布)</small>       | 高潮に関する情報<br><small>(高潮口溢発生情報※3)</small> |
|           | 水位情報がある場合<br><small>(下段:国管理河川の洪水の危険度分布※1)</small>   | 水位情報がない場合<br><small>(下段:洪水警報の危険度分布)</small> | 内水氾濫に関する情報                                      |                                                    |                                         |
| 5相当       | 氾濫発生情報<br><small>[危険度分布:黒<br/>(氾濫している可能性)]</small>  | 大雨特別警報<br><small>(浸水害)※2</small>            |                                                 | 大雨特別警報<br><small>(土砂災害)</small>                    |                                         |
| 4相当       | 氾濫危険情報<br><small>[危険度分布:紫<br/>(氾濫危険水位超過相当)]</small> | 危険度分布:うす紫<br><small>(非常に危険)※4</small>       | 内水氾濫危険情報<br><small>(水位周知下水道において発表される情報)</small> | 土砂災害警戒情報<br><small>危険度分布:うす紫<br/>(非常に危険)※4</small> | 高潮特別警報※5<br>高潮警報※5                      |
| 3相当       | 氾濫警戒情報<br><small>[危険度分布:赤<br/>(避難判断水位超過相当)]</small> | 洪水警報<br><small>危険度分布:赤<br/>(警戒)</small>     |                                                 | 大雨警報(土砂災害)<br><small>危険度分布:赤<br/>(警戒)</small>      | 高潮警報に切り替える可能性に言及する高潮注意報                 |
| 2相当       | 氾濫注意情報<br><small>[危険度分布:黄<br/>(氾濫注意水位超過)]</small>   | 危険度分布:黄<br><small>(注意)</small>              |                                                 | 危険度分布:黄<br><small>(注意)</small>                     |                                         |
| 1相当       |                                                     |                                             |                                                 |                                                    |                                         |

上段太字:危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）

下段細字:常時、地図上で色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認する必要がある情報）

- ① 左: 警戒レベル○ ≠ 右: 防災気象情報(警戒レベル○相当)
- ② 大雨警報(土砂災害) ⇒ 記載あり(警戒レベル3が発令される場合がある)  
大雨警報(浸水害) ⇒ 記載なし(警戒レベルは発令されない)  
テレビでは、どちらも「大雨警報」としか報道されていない！

# 避難行動のあり方

ひなん

# 避難とは、 『あぶないところ』を『避』けること

あんぜん

ばしょ

ひと

さ

- 安全な場所にいる人は

ひなん

ばしょ

い

ひつよう

**避難場所に行く必要はありません。**

かくにん

(⇒ ハザードマップで自分の家を確認しよう)

しゃくしょ

してい

ひなん

ばしょ

- 市役所が指定した避難場所に

ひなん

**行くことだけが避難ではありません。**

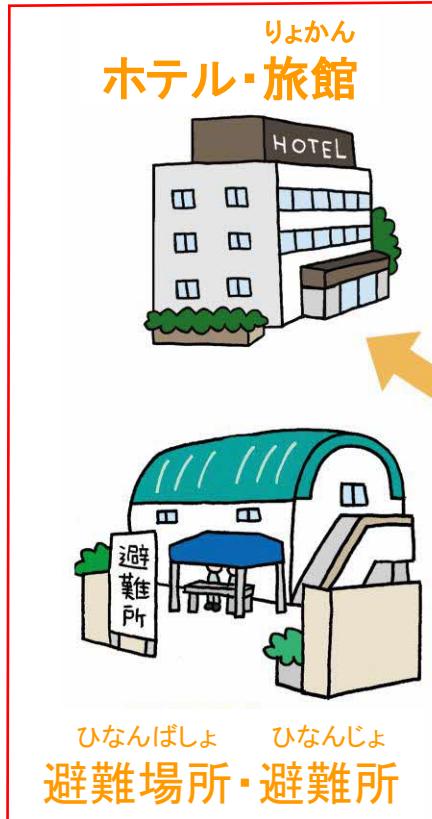
(⇒

ぶんさんひなん  
分散避難

とよびます。)

## 避難行動のあり方

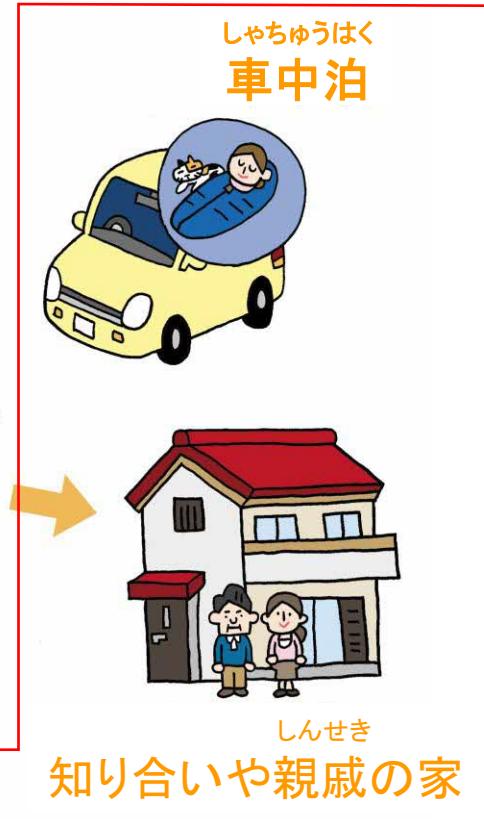
# 分散避難



ざいたくひなん  
**在宅避難**  
おくないあんぜんかくほ  
**(屋内安全確保)**  
すいちょくひなん  
**2階へ行く: 垂直避難**



たちのきひなん  
**立退避難**  
(水平避難)  
すいへいひなん



じたく あんぜん  
○**自宅が安全なら、**  
ざいたく ひなん  
⇒「**在宅避難**」

に ひつよう  
に ひつよう  
**外に逃げる必要はありません。**  
たちのき ひなん  
⇒「**立退避難**」

ざいたくひなん

# 在宅避難の特徴

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

## 良い点：自宅で生活できる。

- ⇒ 小さなお子さんや高齢者が生活しやすくなります。
- ⇒ ペットとともに生活できます。
- ⇒ 「火事場泥棒」から財産を守れます。
- ⇒ 避難先に備蓄品を運搬する手間が不要です。

## 条件

- **強い耐震基準の家** 

現在、大手メーカーの新築は戸建・賃貸とも、2000年基準分類3
- **津波・土砂**  
自宅を破壊する津波や土砂災害の恐れのない場所
- **備蓄の確保**  
電気・ガス・水道の停止に備えた十分な備蓄

# 安全な場所とは

じしん  
**地震**



がんじょう  
**頑丈な家・建物**

つなみ  
**津波**



**来ないところ  
高いところ**

こうずい  
**洪水**



**ハザードマップで  
色のついてない  
ところ**

**洪水が来ても  
家にいられる場合**

どしゃ  
**土砂**



**ハザードマップで  
色のついてないところ**

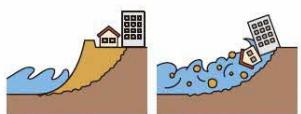
「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

**① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない**

(入っていると…)



流速が速いため、  
木造家屋は倒壊する  
おそれがあります



地面が削られ家屋は  
建物ごと崩落する  
おそれがあります

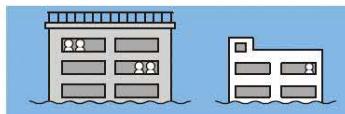
**② 浸水深より居室は高い**

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 3・4階 | 5m～10m未満<br>(3階床上浸水～4階軒下浸水) |
| 2階   | 3m～5m未満<br>(2階床上～軒下浸水)      |
| 1階   | 0.5m～3m未満<br>(1階床上～軒下浸水)    |
| 1階床下 | 0.5m未満(1階床下浸水)              |

**③ 水がひくまで我慢でき、  
水・食糧などの備えが十分**

(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる  
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の  
使用ができなくなるおそれがあります



## 地震対策

|         | 地震が来る前<br>にすること | 備 考                |
|---------|-----------------|--------------------|
| 旧耐震基準の家 | 外に逃げる           | 緊急地震速報で<br>地震発生を知る |
| 新耐震基準の家 | 建物内で<br>安全確保    |                    |

# 建物の耐震基準

| 耐震基準                  | 耐震性                                                                                                                                                                  | 補 足                                                                                                                                      |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 旧耐震基準<br>1980年以前      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・震度5:倒壊しない</li> <li>・震度5以上:規定なし</li> </ul>  |                                                                                                                                          |
| 新耐震基準<br>1981.6.1改正   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・震度5:損傷が少ない</li> <li>・震度7:崩壊・倒壊しない</li> </ul> <p style="color: red;">余震など2度目の震度7には耐えられない場合がある</p>                             |                                                                                                                                          |
| 2000年基準<br>2000.6.1改正 | <b>等級1</b><br>数百年に一度の地震で倒壊、崩壊等しない<br>数十年に一度の地震で損傷しない                                                                                                                 | 1995阪神淡路大震災の教訓を受け新耐震基準を強化したもの <ul style="list-style-type: none"> <li>・不同沈下防止(地盤に合わせた基礎の作成)</li> <li>・接合部の固定</li> <li>・耐力壁の均等化</li> </ul> |
|                       | <b>等級2</b><br>等級1の1.25倍の地震に耐える                                                                                                                                       |                                                                                                                                          |
|                       | <b>等級3</b><br>等級1の1.5倍の地震に耐える                                                                                                                                        |                                                                                                                                          |

2026年熊本地震における益城町(震度7が2回発生)における状況

|         | 倒壊した建物の割合 |
|---------|-----------|
| 旧耐震基準   | 28. 2%    |
| 新耐震基準   | 8. 7%     |
| 2000年基準 | 2. 2%     |

国交省住宅局調査結果抜粋  
 「熊本地震における建築物被害の原因分析を行う委員会」報告書のポイント  
<https://www.mlit.go.jp/common/001155087.pdf>

## 耐震基準の確認方法

| 手 段                     | 確認方法       |             |         |
|-------------------------|------------|-------------|---------|
| 建築確認通知書<br>又は<br>建築確認済証 | 建築<br>確認日  | ～1981年5月31日 | 旧耐震基準   |
|                         |            | 1981年6月1日～  | 新耐震基準   |
|                         |            | 2000年6月1日～  | 2000年基準 |
| 住宅性能評価書                 | 耐震性評価結果による |             |         |
| 耐震診断                    | 診断結果による    |             |         |

建築確認日：設計図の審査日 ⇒ その後建築  
半年後：完成・引渡し

第三号様式（第二条、第三条関係）

|     |               |         |   |      |
|-----|---------------|---------|---|------|
| 建築主 | 確認通知書（建築物）    |         |   | サンプル |
|     | 確認番号<br>確認年月日 | 第<br>平成 | 年 | 月    |
|     |               |         |   |      |
|     |               | 建       | 造 | 主    |
|     |               | 主       | 事 | 印    |

第三条関係）

|     |                           |   |   |        |
|-----|---------------------------|---|---|--------|
| 建築主 | 建築基準法第6条第1項の規定による<br>確認済証 |   |   | サンプル   |
|     | 第<br>平成                   | 年 | 月 | 号<br>日 |
|     |                           |   |   |        |
|     |                           | 建 | 造 | 主      |
|     |                           | 主 | 事 | 印      |

令和7年8月4日追加

# 大竹市周辺の活断層



国土地理院  
電子国土web  
土地の成り立ち  
全国の主要活断層図

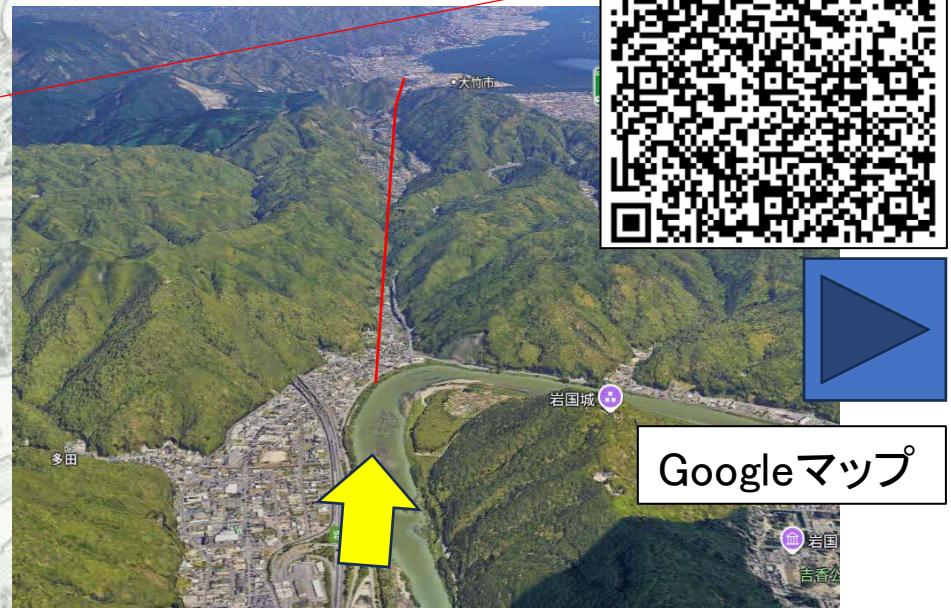
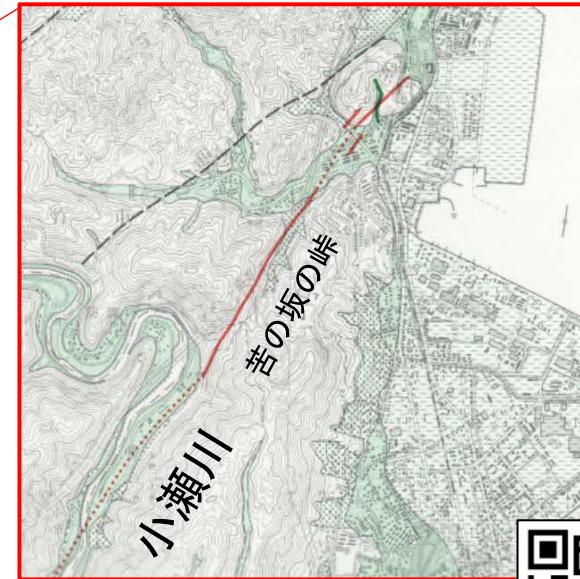


令和7年8月4日追加



## 大竹市周辺の活断層

国土地理院  
電子国土web  
土地の成り立ち  
活断層図(都市圏活断層図)



# ハザードマップ 津波(つなみ)

つなみ しんすい そうてい くいき

つなみ

く

## 津波浸水想定区域（津波が来るところ）

つなみ よそう あ

津波の予想は当たりません。

津波の予想は当たりません。  
ハザードマップを信じないでください。

じっさい き  
実際は来てみないとわかりません。

み おそ  
しかし見てからでは遅いので

○海に近い平野部

おお かわ しゅうへん  
○大きな川の周辺は

つなみ く  
津波が来るつもりで

たか に  
○高いところへ逃げてください。

たてもひなん  
建物への避難では、

よる はい  
×夜は入れないかもしれません。

つなみ たか に ば  
×津波が高いと逃げ場がなくなります。

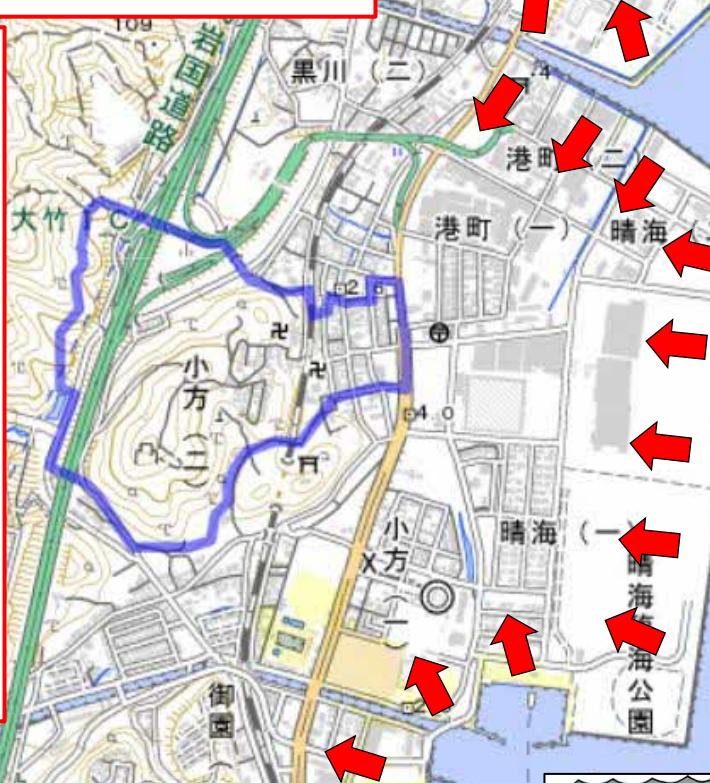
令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課



凡例

|  |           |
|--|-----------|
|  | 20m ~     |
|  | 10m ~ 20m |
|  | 5m ~ 10m  |
|  | 3m ~ 5m   |
|  | 0.5m ~ 3m |
|  | 0.5m ~ 1m |
|  | ~ 0.5m    |
|  | ~ 0.3m    |

津波は  
川から来る



木造家屋  
1.5mで全壊  
自家用車  
50cmで流出  
人間  
20cmで流出

逃げる  
方向

出典：国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認

### 津波の速度

陸上 36km/h (オリンピック100m走の速度)

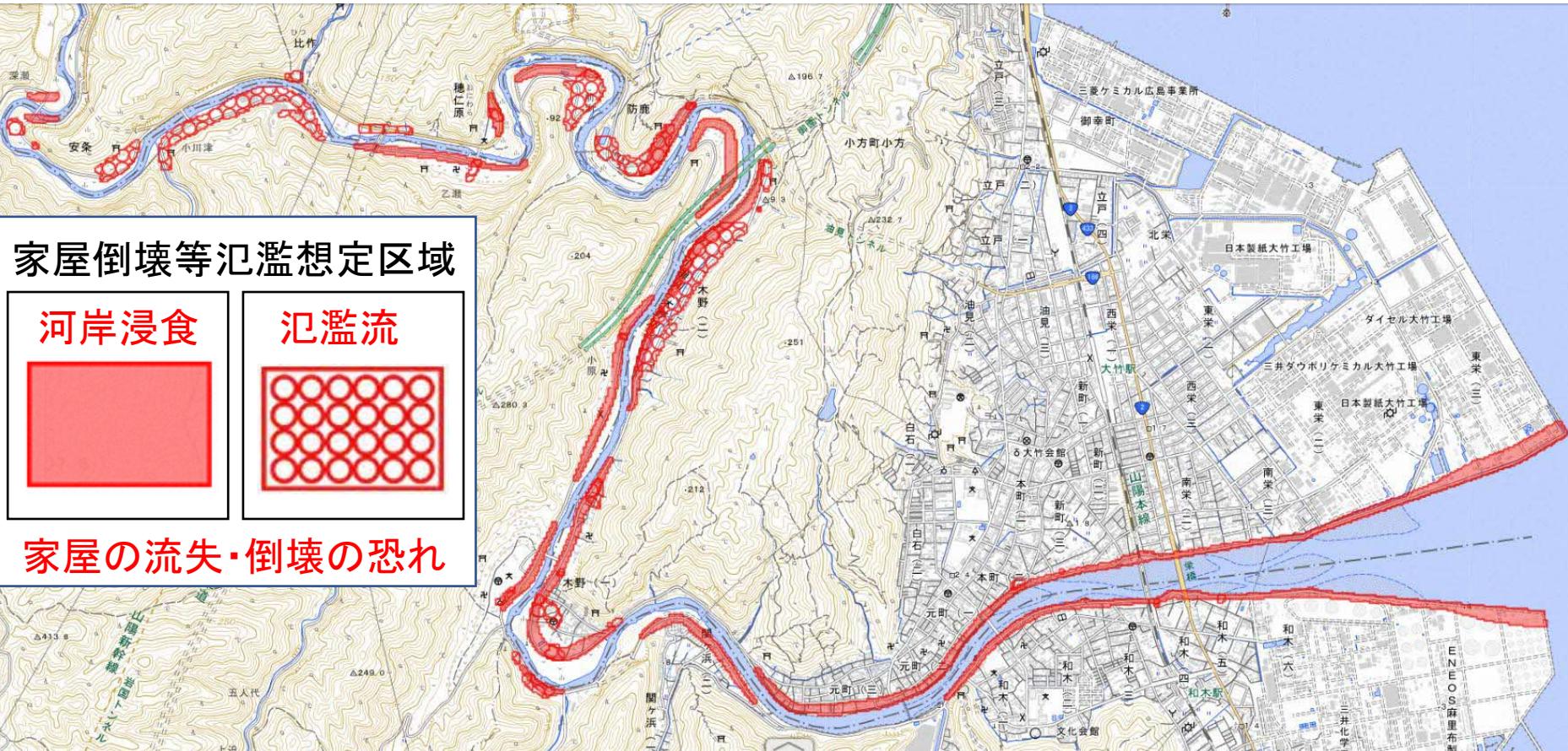
河川 55km/h (国道2号線の車の速度)



## 避難行動のあり方

①

## 家屋倒壊等氾濫想定区域

出典：国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

大竹市内: 小瀬川・弥栄ダム下流のみ設定  
家屋の流出・倒壊 ⇒ X 屋内安全確保  
○ 立退き避難

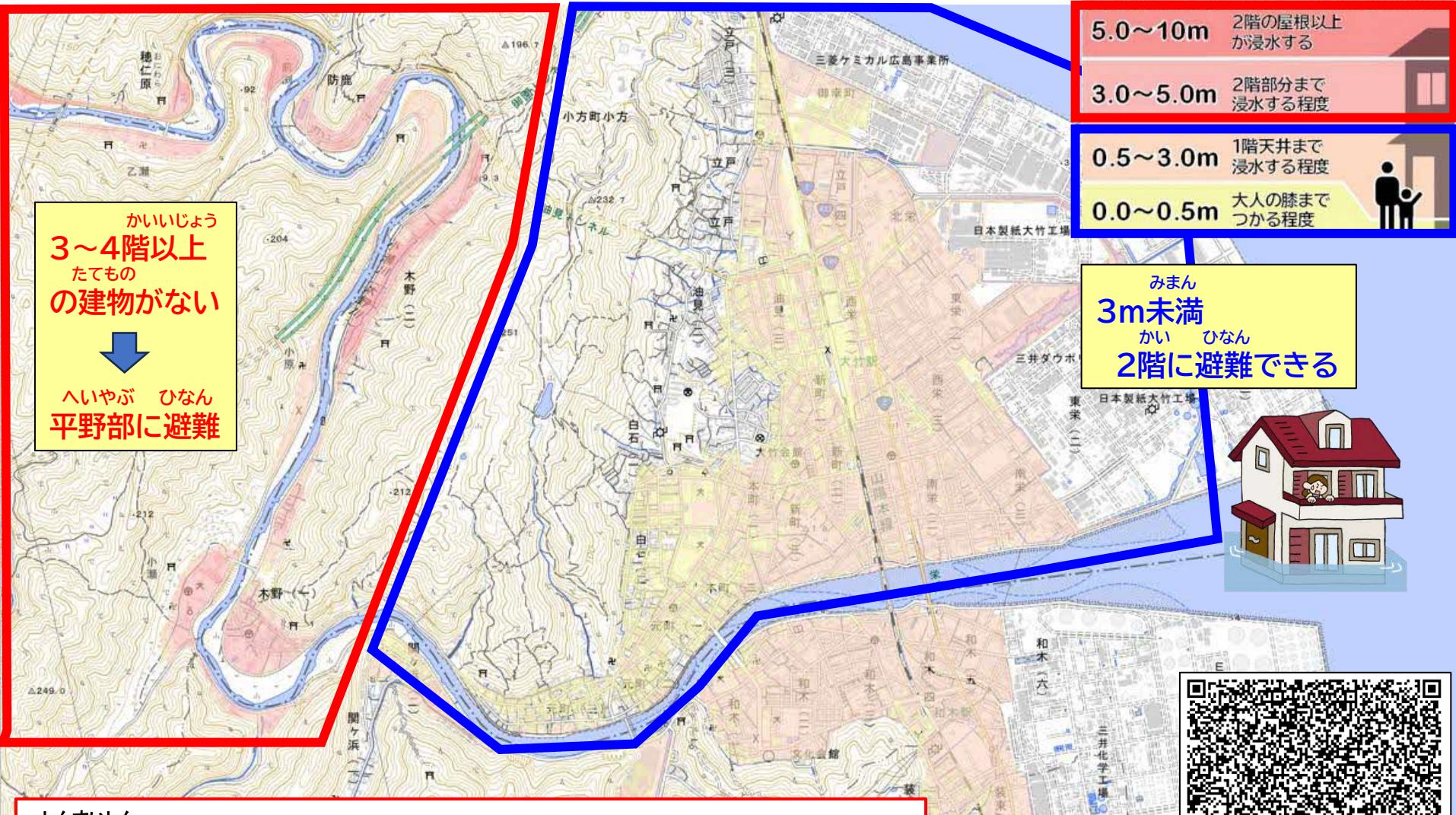
スマホで確認 ⇒



## 避難行動のあり方

②

## 浸水深（洪水）

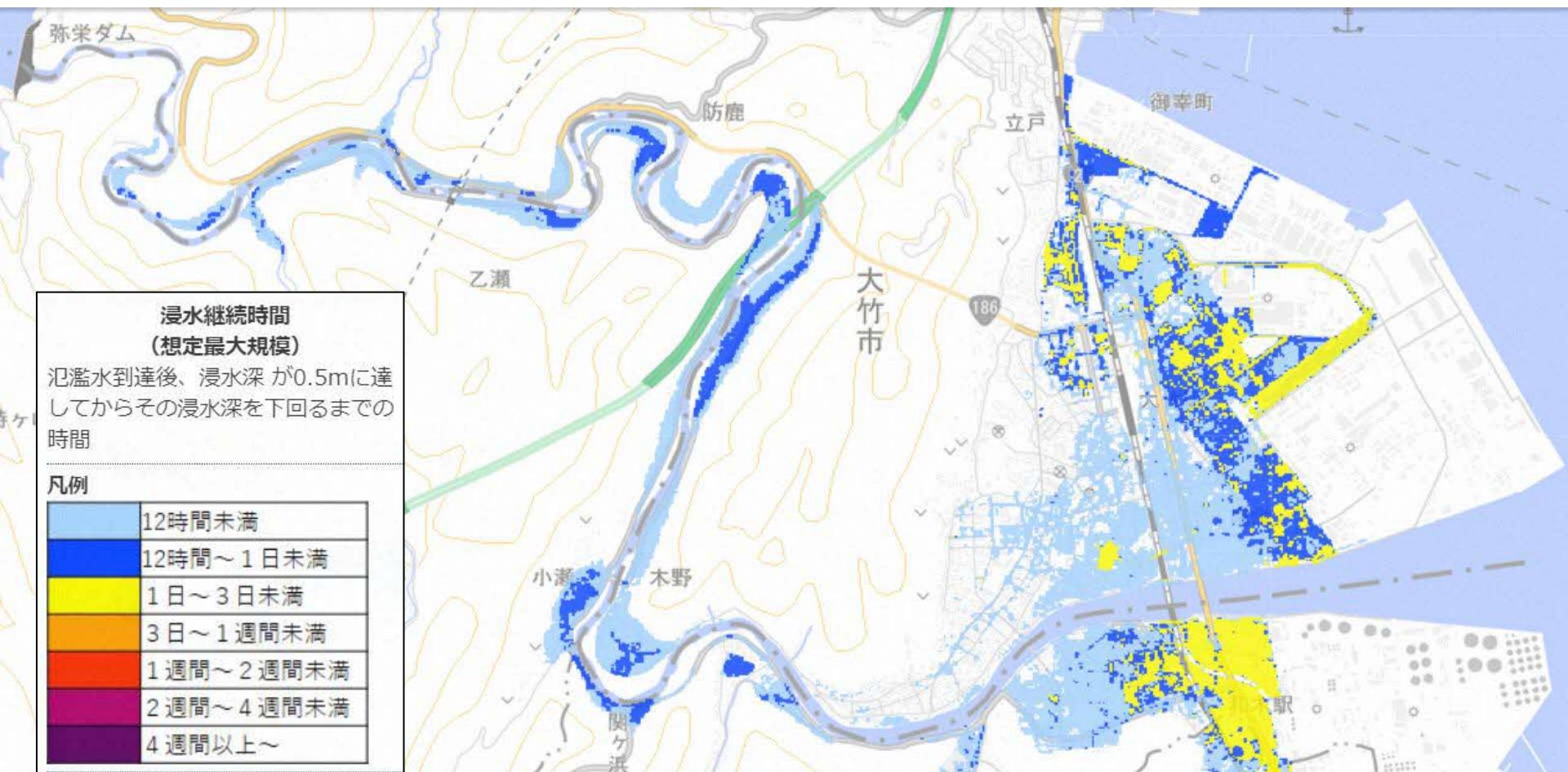


出典：国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認⇒

### ③ 浸水継続時間

出典：国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)



大竹市内一部: 1日以上(黄色区域)

屋内安全確保: 浸水継続時間以上の備蓄品が必要

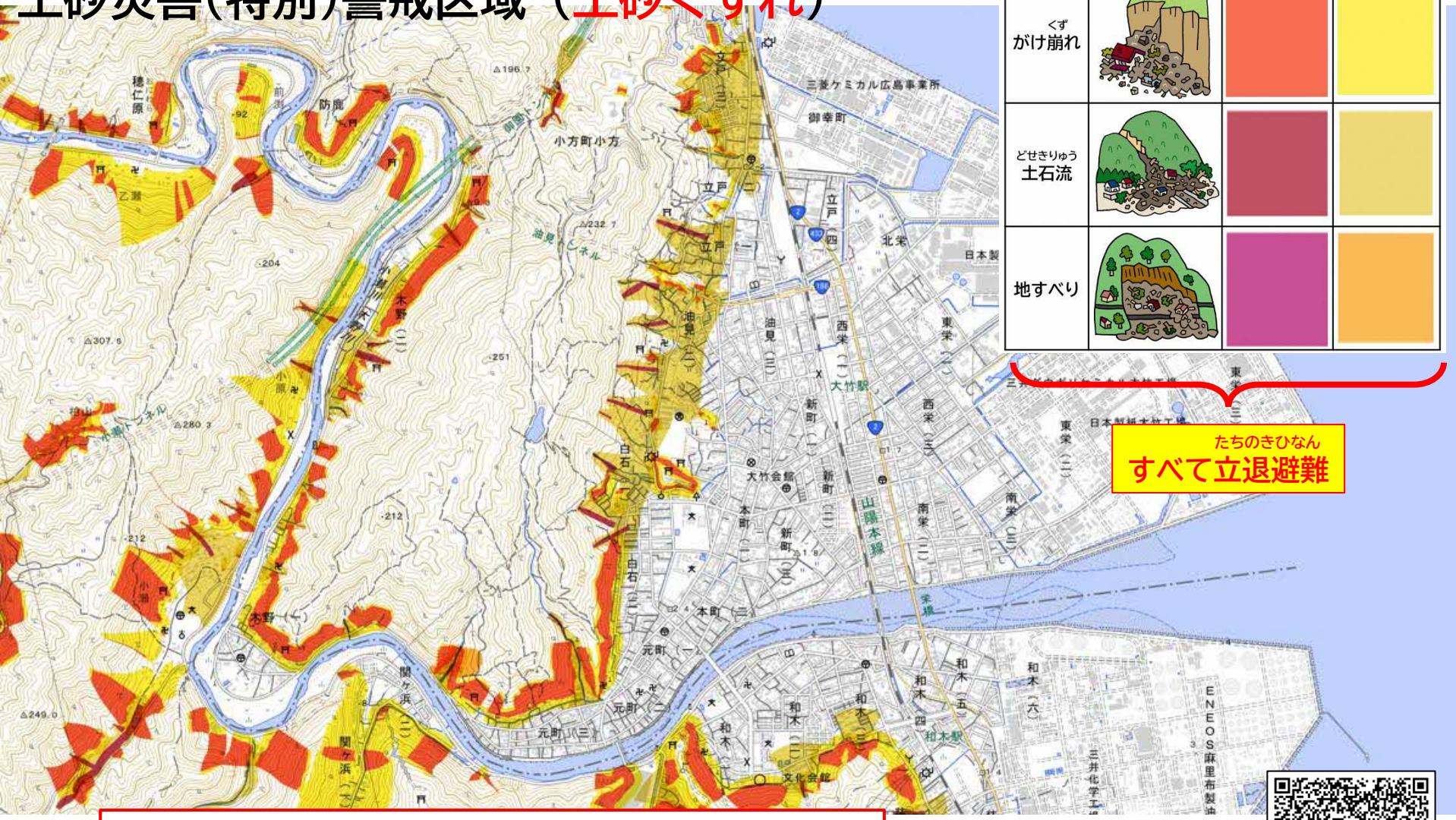
スマホで確認→



# ハザードマップ 土砂 (どしゃ)

どしゃ さいがい (とくべつ) けいかい くいき どしゃ

## 土砂災害(特別)警戒区域 (土砂くずれ)



きけん たてもの はかい おそ  
危険: 建物ごと破壊される恐れがある

いどう

色のついてない場所への移動が必要 ⇒ 立退避難

出典: 国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認⇒



# 備蓄

# ライフライン復旧までの日数(web情報からの抽出)

復旧日数:9割以上(概ね)復旧までの日数

令和7年4月11日 更新  
作成 大竹市危機管理課

| 区分        | 災害   |                          | 復旧日数 |     |                        |      |
|-----------|------|--------------------------|------|-----|------------------------|------|
|           | 年    | 名称                       | 電気   | 水道  | LPガス                   | 都市ガス |
| 地震<br>震度7 | 1995 | 阪神淡路<br>大震災              | 1週間  | 3ヶ月 |                        | 3ヶ月  |
|           | 2011 | 東日本<br>大震災               | 1週間  | 4ヶ月 | 1ヶ月                    | 2ヶ月  |
|           | 2016 | 熊本地震                     | 1週間  | 1週間 | 自動遮断<br>のみ発生<br>供給途絶なし | 2週間  |
|           | 2018 | 北海道<br>胆振地震              | 2日   | 3日  | 被害なし                   |      |
| 風<br>水害   | 2018 | 平成30年<br>7月豪雨<br>(西日本豪雨) | 1週間  | 3週間 | 5日                     |      |

大竹市 ガス:LP⇒復旧早い(マイコンメータの復旧必要)  
水道:(地震)液状化現象⇒大規模断水の可能性

表示部分に「ガス止」の  
文字が表れたとき!  
※通常は文字表示は  
ありません。



# 備蓄目標日数

従来 最低3日 できれば1週間  
今後 最低1週間 目標2週間が望ましい

行政が準備できる備蓄品には限界があります。

自分の命を自分で守るために、備蓄品は、自分で用意しましょう。

令和7年4月11日 更新  
作成 大竹市危機管理課

| 目標日数 | 従来の考え方   | 大規模災害                                                                                                | 広範囲に影響する大規模災害                                     |
|------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 災 害  | 局地的な災害   | 阪神淡路大震災<br>東日本大震災・熊本地震<br>平成30年7月豪雨<br><b>五日市岩国断層帯地震</b><br>安芸灘断層群地震<br><b>南海トラフ巨大地震</b><br>(半割れの場合) | 令和6年能登半島地震<br><b>南海トラフ巨大地震</b><br>(東西が同時期に発災した場合) |
| 発災0日 |          |                                                                                                      |                                                   |
| 3日   | 備蓄3日分    |                                                                                                      |                                                   |
| 1週間  | 応援物資供給体制 | <b>備蓄 1週間分</b>                                                                                       |                                                   |
| 2週間  |          | 実際は3日以上<br>応援物資供給体制                                                                                  | <b>備蓄 2週間分</b>                                    |
|      |          | 物流が飽和し長時間を要するとの指摘あり                                                                                  | 応援物資供給体制                                          |

びちく ゆうせん じゅんい  
備蓄の優先順位



# トイレ > 水 > 食べもの

た  
食べなくとも、水があれば2~3週間は生きられます。

みず  
みず  
水がないと、4~5日しか生きられません。

はんにち  
がまん  
トイレは、半日も我慢できません。

みず  
た  
や  
トイレがないと、水も食べるのも止めるので倒れます。

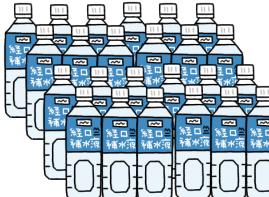
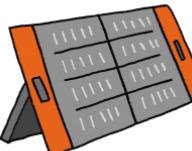
電力  
その他  
人により  
必要な物



あった方が  
よいもの



# 目標日数に応じた備蓄量(1人分の場合)

| 品目  | トイレ                                                                                                | 水(飲料水)                                                                                        | 食料                                                                                                 | 電力                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基準  | 1日 5回                                                                                              | 1日 3L                                                                                         | 1日 3食                                                                                              | 使用する機器による                                                                                                                                                                                                            |
| 3日  | 15回分                                                                                               | 9L                                                                                            | 9食                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                      |
| 1週間 | 35回分                                                                                               | 21L                                                                                           | 21食                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                      |
| 2週間 | 70回分                                                                                               | 42L                                                                                           | 42食                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                      |
|     | <br>凝固剤付き<br>トイレ | <br>2Lペットボトル | <br>500mlペットボトル | <br>工夫で食糧費を抑制<br>↓<br><br>バーナー/コンロ<br>ぜひ準備を! |
|     |                                                                                                    |                                                                                               |                                                                                                    | <br>乾電池                                                                                                                           |
|     |                                                                                                    |                                                                                               |                                                                                                    |  <br>ソーラー パネル モバイル バッテリー<br>…など              |

# 非常時のトイレについて

|         |                     |                                                 |          |             |                     |
|---------|---------------------|-------------------------------------------------|----------|-------------|---------------------|
|         |                     |                                                 |          |             |                     |
| 方法      | 生活用水利用による           | 非常用トイレ<br>(凝固剤利用)                               |          | 仮設トイレ       | マンホールトイレ            |
|         | 普段のトイレ              | 普段のトイレ                                          | 特設トイレ    |             |                     |
| 長所      | 既存のトイレが使用可能         | 既存のトイレが使用可能                                     | 設置が容易    |             | 既存の下水道が利用可能         |
| 短所      | 大量の水が必要<br>(1回4~5L) | やや高価<br>1人10日(50回)<br>分で約5000円                  | 椅子の購入が必要 | 大量調達に時間がかかる | 改修工事が必要<br>(大竹市未対応) |
|         | (地震等)下水道破損時使用不可     | 発災後入手困難(備蓄必須)<br><br>ゴミ回収まで保管<br>異臭対策必須(BOS袋推奨) |          | 異臭大(汲取式)    | (地震等)下水道破損時使用不可     |
| 個人への適応度 | ×                   | ◎                                               | ○        | △           | ×                   |

# 水の確保について

## 飲料水(飲める)



一般に言われる

**最低3日分 9リッター(3L/日)**

**理想1週間 21リッター**

**～2週間 42リッター**

とはこの部分です。



3日程度  
給水所の  
配給水  
(飲める)



水洗トイレ  
4～5L/回  
必要



風呂に  
ためた水



古くなったら  
生活用水に活用



井戸水の活用

飲料以外に  
生活には多くの水が必要です。  
**工夫すればより多くの水確保と  
節水ができます。**

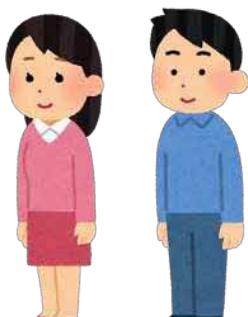
湯煎調理  
で古い水を活用

## 生活用水(飲めない)



いんりょうすい

## 飲料水



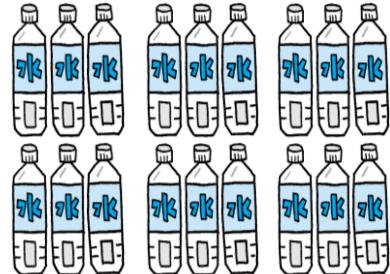
大人

1日



3L

3日



9L



子供



1.5L



4.5L

## 必要な水の量

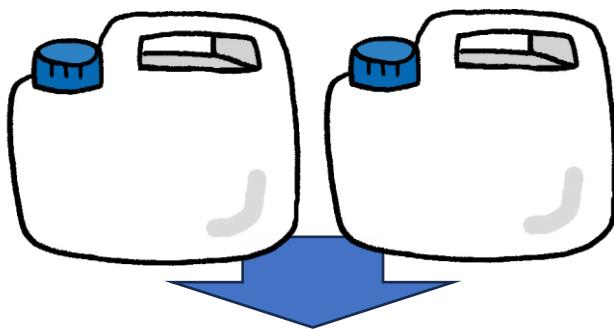


せいかつようすい

## 生活用水

ふつうの生活

1人1日 20~80L



災害時の生活

1人1日 2~6L



工夫で水を節約

# 市販水の価格



**保存期間 1年**

**販売価格** 2 L 6本入り 360～500円  
500mL 24本入り 900～1200円

**市販価格**

**保存期間 2年**

**販売価格** 2 L 6本入り 450～800円  
500mL 24本入り 900～1900円

**市販価格**

**保存期間 5年**

**販売価格** 2 L 6本入り 1300～1600円  
500mL 24本入り 2200～3000円

**市販価格**

**安価**

**大量確保に適**

**保存期間超過後**

**生活用水に応用可**



**高価**

**購入は個々の判断**

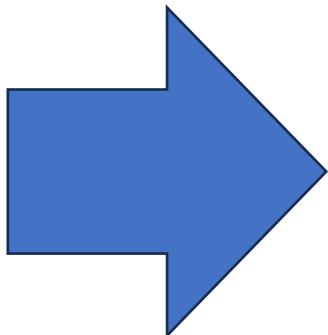
# ローリングストック



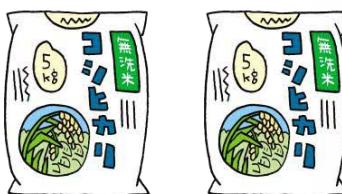
「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

災害用食料  
アルファ化米  
は高価！

1食400円



普段使いの食料  
多めに購入



ローリング  
ストックで  
低コスト



ローリング  
ストック



# ガス成分とCB缶の特徴

| ガス成分 | ブタン               | イソブタン             | プロパン      |
|------|-------------------|-------------------|-----------|
| 適応気温 | 4.5～9.5°C以上       | -6～-1°C           | -37～-32°C |
| 気化熱  | 5～10°C            |                   |           |
| 沸点   | -0.5°C            | -11°C             | -42°C     |
| 価格   | 安価                | 高価                |           |
| 備考   | 使捨てライター<br>安価なCB缶 | 高圧環境が必要<br>CB缶不向き |           |

| CB缶             | 使用<br>気温     | ブタン     | イソブタン  | プロパン  | 販売店舗             | 実売価格                          |
|-----------------|--------------|---------|--------|-------|------------------|-------------------------------|
| 安価なもの           | 5～10<br>°C以上 | 100%    |        |       | 100円ショップ<br>スーパー | 1本 100～ 150円<br>3本 300～ 450円  |
| 一般的なもの          | 0°C以上        | 70～100% | 30～70% |       |                  | 1本 200～ 300円<br>3本 600～ 900円  |
| 高価なもの<br>(氷点下用) | 0°C以下        |         | 70～90% | 30～5% | キャンプ<br>用品店      | 1本 400～ 500円<br>3本 1200～1800円 |

備蓄上の概算

作成:大竹市危機管理課

燃焼時間 強火(2,300kcalで)1本あたり約120分

⇒ 1回30分 1日3回使用した場合 1本で1.3日 1週間で6本使用

## 電池について

| 電池       | 長 所          | 短 所           |
|----------|--------------|---------------|
| 単1<br>単2 | ○容量大         | ✗ 災害時<br>入手困難 |
| 単3<br>単4 | ○災害時<br>入手可能 | ✗ 容量小         |

- 单1・单2電池
- ・余裕ある備蓄を心がける
  - ・単3・4を流用できる
  - スペーサーは効果的



スペーサー

| サ<br>イ<br>ズ | 電池容量等       |             | 使用機器 |      |          | 持続力 | 災害時<br>入手しやすさ |
|-------------|-------------|-------------|------|------|----------|-----|---------------|
|             | 充電式<br>の例※1 | 乾電池<br>の例※2 | ラジオ  | ランタン | 懐中<br>電灯 |     |               |
| 単1          | 6,000mah    | 約130時間      | ・    | ○    | ○        | ◎   | ✗             |
| 単2          | 3,200mah    | 約55時間       | ・    | ○    | ○        | ○   | ✗             |
| 単3          | 1,900mah    | 約20時間       | ○    | ○    | ○        | △   | ◎             |
| 単4          | 800mah      | 約8時間        | ○    | ○    | ・        | ・   | ○             |

※ パナソニック社製 エネループで比較

※ パナソニック社製 アルカリ電池を使用し0.9V、100mAで比較

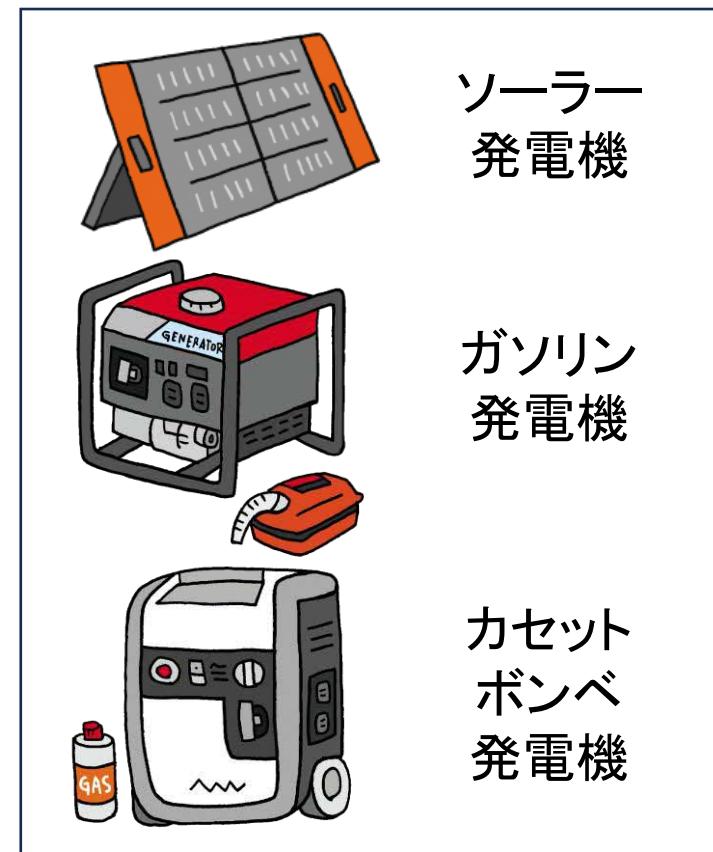
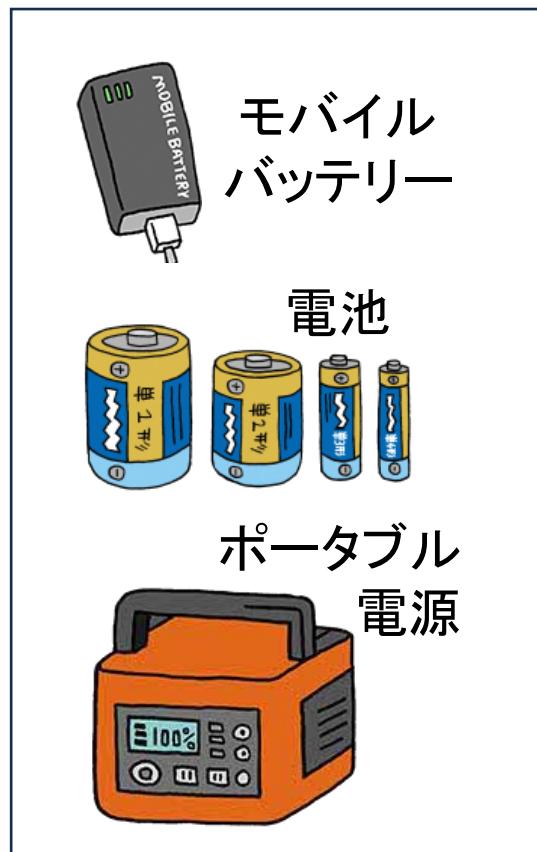
## 電化製品 充電問題

# 発電機の必要性

バッテリーを

バッテリーでは  
電力に限りあり

充電する発電機  
は必須



# 避難に必要な準備

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

死ぬ  
危険性

|                  | 学校・出かけ先         | 自分の家             | 避難先            |
|------------------|-----------------|------------------|----------------|
| 命を守る             | <p>①死なない</p>    | <p>②死なない</p>     |                |
| 安全な<br>場所<br>へ行く | <p>③家に帰るルート</p> | <p>④出口までのルート</p> | <p>⑤途中のルート</p> |
| 避難生活<br>をする      |                 | <p>⑥在宅避難</p>     | <p>⑦立退避難</p>   |

出典:防災セットの基本!防災リュック・非常持出袋の種類と考え方  
[そなえるTV・高荷智也]

<https://www.youtube.com/watch?v=gzaIi0yAaY4>

売られている  
ひなん  
「避難リュック」の中身



# 避難場所・避難所

ひなんばしょ ひなんじょ ちが

# 避難場所と避難所の違い



ひなんばしょ  
避難場所

かえ いえ ひと  
帰る家のある人が  
いえ かえ まつ ばしょ  
家に帰れるまで待つ場所

- 原則、食料や水はありません。
- 一般的に大きな公園や大学  
が指定されます。
- 広島県は風水害が多いので  
屋根付きの建物が多いです。  
大竹市も同じです。

ひなんじょ  
避難所



かえ いえ ひと  
帰る家をなくした人が  
かせつ ジュウタク  
仮設住宅ができるまで  
せいかつ ところ  
生活する所

- 水やトイレなどを備えています。
- 一般的に小中学校や公民館な  
どの公共施設が指定されます。
- 大竹市も同じです。
- 運営は避難者が自分たちでし  
ます。



# 市の管理する避難場所

## 開設・運営: 市職員が実施

### 【市が管理する緊急指定避難場所】

#### ◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

| 番号 | 名 称                                 | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|-------------------------------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |                                     |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 大竹市総合市民会館 ※ペット同行可                   | 53-6677 | ○    | ○    | 2階以上 | △  | 2階以上 |
| 2  | アゼリアおおたけ（大竹会館）<br>【大竹支部】<br>※ペット同行可 | 52-4331 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 3  | 大竹市役所【小方支部】                         | 59-2111 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 4  | 玖波小学校（校舎内）【玖波支部】                    | 57-3101 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 5  | 阿多田漁村センター【阿多田支部】                    | 53-7174 | ○    | 2階以上 | ○    | ○  | ×    |

※ペットはケージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が世話すること等が条件です。

詳しくは市ホームページ「ペットを連れた避難について」をご覧ください。

#### ◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

| 番号 | 名 称                      | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|--------------------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |                          |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 木野集会所【木野川手支部】            | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 2  | 松ヶ原集会所【松ヶ原支部】            | 57-4808 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 3  | 農林振興センター【栗谷支部】           | 56-0301 | ○    | ○    | 2階以上 | △  | ○    |
| 4  | 大竹小学校（校舎内）               | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 5  | サントピア大竹<br>（大竹市総合福祉センター） | 53-8120 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 6  | 栄公民館                     | 53-6688 | ○    | ○    | 2階以上 | □  | 2階以上 |
| 7  | 小方小学校<br>小方中学校（小方学園校舎内）  | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 8  | 玖波公民館                    | 57-7084 | ○    | 2階以上 | ○    | ×  | 2階以上 |
| 9  | 玖波中学校（校舎内）               | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。

『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。

『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から  
変更した部分です。

## 開設のタイミング

### 自主避難者対応（状況に応じて開設）

⇒市役所(24時間)

総合市民会館(開館時間のみ)

### 避難場所開設(警戒レベル3以上)

⇒対象施設

第1次避難場所優先

状況により第2次を開設

※ 必要な地区のみに限定

## ペット同伴対応

### 総合市民会館・大竹会館

条件: 現場が指定する部屋を使用する。

ゲージに入れる。

飲食物や薬を持参する。

健康管理やしつけができている。

持ち主が世話ををする。



# 他機関及び地域で管理する避難場所

## 【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

| 番号 | 名 称         | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|-------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |             |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 大竹高等学校      | 52-4325 | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 2  | コミュニティサロン栄町 | 53-7280 | ○    | ○    | ×    | ○  | ×    |
| 3  | 弥栄ダム管理所     | 57-3135 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 4  | 秀東館 若竹      | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 5  | 阿多田島漁業協同組合  | 53-7171 | ○    | 2階以上 | ○    | ×  | ×    |
| 6  | 元町4丁目集会所    | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 7  | 油見会館        | 52-4857 | ○    | ○    | 2階以上 | ×  | 2階以上 |
| 8  | 木野二丁目集会所    | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 9  | 立戸集会所       | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 10 | 御園台自治会館     | 53-7280 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 11 | 三ツ石会館       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 12 | 黒川会館        | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 13 | 後飯谷公民館      | —       | ×    | ○    | ○    | △  | ○    |
| 14 | 前飯谷公民館      | —       | ×    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 15 | 防鹿集会所       | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 16 | 旧阿多田小学校体育館  | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 17 | 海の家あたた      | 53-7855 | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 18 | 玖波8丁目集会所    | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 19 | 後原集会所       | —       | ×    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 20 | 谷尻集会所       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 21 | 広原公民館       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 22 | 谷和集会所       | —       | ×    | ○    | ○    | △  | ○    |
| 23 | 小栗林集会所      | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |

**市職員：配置なし**

**大規模災害発生後  
自発的な避難所  
としても考慮**

# 浸水時緊急退避施設

- 避難途中で津波や洪水などの浸水が目前に迫った場合に緊急一時的に退避するための施設
  - ✗ 地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。

## 浸水時緊急退避施設

避難途中で津波や洪水などの浸水が目前に迫った場合に緊急一時的に退避するための施設で、地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。

| 番号 | 名 称            | 電話番号    | 対応災害 |    |      |    |      |
|----|----------------|---------|------|----|------|----|------|
|    |                |         | 土砂   | 高潮 | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | ゆめタウン大竹        | 57-8000 | —    | ○  | ○    | —  | ○    |
| 2  | 大竹市第2期工業用水道管理棟 | —       | ×    | ○  | 2階以上 | —  | ○    |
| 3  | サンホテル大竹        | 52-8810 | —    | ○  | 2階以上 | —  | 2階以上 |

| 市町指定避難所           |               | 避難所と、被災地が被災地を離れることになった場合、高齢者等が必要な避難情報を得るために、各避難所が設けた専用の電話番号です。これらの電話番号は、市町の避難所案内冊子や、市町のHP等で確認できます。 |               |                  |               |
|-------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|---------------|
| 施設名               | 所在地           | 電話番号                                                                                               | 施設名           | 所在地              | 電話番号          |
| 1 大野木地区総合避難所      | 03-6-520-2000 | 3 玉山避難所                                                                                            | 03-6-520-2000 | 6 長谷川地区総合避難所     | 03-6-520-2000 |
| 2 ダイワモール立川        | 03-6-520-4300 | 4 小野川地区総合避難所                                                                                       | 03-6-520-2000 | 7 小野川地区(小野川地区)   | 03-7-212-1111 |
| (市町駅前)            |               | 5 高幡不動地区総合避難所                                                                                      | 03-6-520-2000 | 8 高幡不動地区(高幡不動駅前) | 03-7-310-1111 |
| (市町駅前) (市町駅前センター) | 03-6-520-2000 | 9 鶴間地区総合避難所                                                                                        | 03-6-520-2000 | 9 鶴間地区(鶴間駅前)     | 03-7-244-1111 |
| 4 阿佐ヶ谷東地区センター     | 03-3-717-6    | 10 鶴間地区(鶴間駅前)                                                                                      | 03-6-520-2000 | 10 鶴間地区(鶴間駅前)    | 03-7-244-1111 |
| 5 犬山地区総合避難所       | 03-7-446-8    | 11 鶴間地区(鶴間駅前)                                                                                      | 03-6-520-2000 | 13 市原地区          | 56-0-003-0    |
| 6 木曽川地区・健軍        | —             | 14 市原地区(市原駅前)                                                                                      | 03-6-520-2000 | 15 関東中央救助隊       | 56-0-003-0    |
| 7 大矢地区            | 03-6-517-7    | 16 関東中央救助隊                                                                                         | 03-6-520-2000 | 17 関東中央救助隊       | 56-0-003-0    |
| 8 大矢中学校           | 03-6-517-1    |                                                                                                    |               |                  |               |

●防災情報ホームページ  
http://www.tokai-tama.jp/otake/otakeinfo/防災情報ページへ移動や連絡を行なう能動番号  
**03-6-520-2120**

●大野木地区役場... 東京都立川市大野木町1番地 お問い合わせ窓口  
**0827-59-2111**

●大野木地区総合避難... 避難所の実情に関する相談・お問い合わせ  
**0827-59-2119**

●災害情報ホットリニアサービス... 防災情報の発信内容を電話で受け取れます  
**010-2-590-1311 (無料)**

●防災情報ホームページ  
防災情報の発信内容をホームページで確認できます  
<http://otake.site.kita1work.jp/>



# 避難情報の入手方法

| 大竹市が発表    |                 | 大竹市<br>発表方法 | 市民<br>入手方法 |                  |                  |         |          |                |  |
|-----------|-----------------|-------------|------------|------------------|------------------|---------|----------|----------------|--|
| 警戒<br>レベル | 避難情報            |             | 聴<br>覚     | 固<br>定<br>電<br>話 | 携<br>帯<br>電<br>話 | スマ<br>ホ | パソ<br>コン | 地上波<br>テレ<br>ビ |  |
| 5         | 緊急<br>安全確保      |             | ○          |                  |                  |         |          |                |  |
| 4         | 避難指示            |             |            | ○                | ○                | ○       |          |                |  |
| 3         | 高齢者等<br>避難開始    |             |            |                  | ○                | ○       | ○        |                |  |
| 大竹市は発表しない |                 |             |            |                  |                  | ○       | ○        |                |  |
| 自動        | 気象庁発表           |             |            |                  |                  | ○       | ○        |                |  |
| 2         | 大雨・洪水・高潮<br>注意報 |             |            | ○                | ○                |         |          |                |  |
| 1         | 早期警戒情報          |             |            |                  |                  |         |          | ○              |  |

## 避難情報の入手方法

## 大竹市 防災メール・公式LINE

## 配信区分

メール  
必須  
配信

## ① 防災情報

市災害対策本部設置+避難場所の開設  
 避難に関する情報:警戒レベル3・4・5  
 災害時の注意喚起等

災害対策本部設置  
 避難場所開設

メール  
任意  
選択

## ② 防犯・その他お知らせ情報

なりすまし詐欺などの防犯情報  
 野生動物(熊・いのしし等)の出没注意情報  
 行方不明者の捜索等

緊急速報メール  
 エリアメール  
 のみでも入手可能

メール  
必須  
配信

気象(特別)警報:大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮  
 土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨警報、指定河川情報  
 津波警報・大津波警報

メール  
任意  
選択

竜巻注意情報  
 震度情報:大竹市で震度4以上の地震  
 津波情報

公式  
LINE  
全部  
配信

## ▽防災情報の例

Subject:避難指示

大竹市災害対策本部からお知らせします。ただ今〇〇により〇〇時〇〇分〇〇地区に対して避難指示を発令しました。直ちに避難所等へ避難してください。

## ▽防犯・その他お知らせ情報の例

Subject:なりすまし詐欺

こちらは防災大竹市役所です。大竹警察署からなりすまし詐欺についてのお知らせです。息子を騙る者から不審な電話がかかってきています。騙されないでください。

## ▽気象情報等の例

Subject:気象情報

2015年07月01日 11時05分  
 発表  
 大雨警報が発表されました。  
 【大竹市】  
 大雨洪水警報

# 防災メール登録方法

令和7年4月11日 更新  
作成 大竹市危機管理課

69

## ①QRコード読込



## ②【送信】空メール

(仮登録申請)

### 新規メッセージ

宛先: bousai.otake-city@raiden.ktai...

Cc/Bcc、差出人: fuelonsta@gmail.com

件名: 新規メッセージ

本文: (空)

## ③【受信】仮登録完了

本登録申請の案内

### メールサービス本登録のご案内

大竹市防災情報等メールサービス

メールサービスの仮登録が完了しました。  
まだ登録は完了していませんので、  
以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。

<https://raiden.ktaiwork.jp/service/otake-city/register?>

## ④選択

### ユーザー情報登録

○メールアドレス

fuelonsta@gmail.com

○配信情報(複数選択可)

[必須]

大竹市防災情報

防犯・その他お知らせ情報

大竹市気象情報

次へ

## ⑧【受信】登録完了

### メールサービス登録完了

大竹市防災情報等メールサービスへの登録が完了致しました。

登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。

<https://raiden.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?>

## ⑦(自動表示) 登録の完了

### 登録の完了

以上で登録手続きは完了です。

## ⑥【送信】登録

### 設定内容の確認

次の内容でよろしければ「登録」を、再度編集する場合は「戻る」を選択してください。

○メールアドレス

fuelonsta@gmail.com

○配信情報

大竹市防災情報

大竹市気象情報

○気象情報

気象警報

記録的短時間大雨情報

土砂災害警戒情報

津波警報

小瀬川河川情報

戻る

登録

## ⑤選択

### 詳細設定

○気象情報の選択

気象警報

記録的短時間大雨情報

土砂災害警戒情報

津波警報

小瀬川河川情報

震度情報(震度4以上)

津波情報

龍巻注意情報

戻る

次へ

## ③・⑧の【受信】ができる場合

スマホ・携帯電話の迷惑メールを解除し

[otake-city@raiden.ktaiwork.jp](mailto:otake-city@raiden.ktaiwork.jp)

からのメールを受信してください。

大竹市  
Otake City

小△ 手続き 教育・学び 医療・福祉

イベントを探す 募集を探す 施設を探す 組織から探す キーワード検索

現在の位置 ホーム > 組織から探す > 総務部 > 企画財政課 > 業務案内 > 広報・広聴  
> 大竹市LINE公式アカウントを開設しました

### 大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市では、大竹市LINE公式アカウントを開設しました。友だち登録すると、大竹市のイベント情報やくらしの情報、防災情報などをいち早く入手することができます！

防災無線放送が聞こえにくい場合など、放送内容が速やかに確認できるので便利です。

# 大竹市 LINE

## 公式アカウント 始めました！

#### アカウント情報

アカウント名：広島県大竹市  
LINE ID:@otakecity

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

#### ■ LINEに友だち追加する方法

##### 1. 「QRコード」から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、「QRコード」アイコンをタップして、下記のQRコードを読み取り、表示されたリンクアドレスをタップして、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。

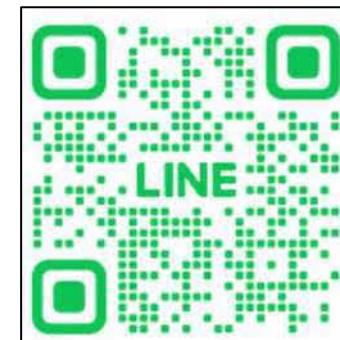


##### 2. LINEホーム画面から検索する

LINEアプリホーム画面の「検索」欄に、「広島県大竹市」と入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。

##### 3. 友だち検索から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、検索アイコンをタップして表示された「友だちのID検索」欄に「@otakecity」を入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



# 避難場所・避難所の開設状況の確認方法

R7年県WEB変更

① 広島県防災WEBを開く



④ アイコンの色で混雑状況確認

避難所凡例

- 空いている
- やや混雑
- 混雑
- 定員一杯
- 空き状態不明

避難情報

避難所情報

熊野東ふれあい館  
2025-08-11 10:00:00 更新

空き状況  
空き

避難世帯数、避難者数  
0世帯、0人（最大収容人数160人）

開設避難所

2 km

避難情報 防災気象情報

⑤ 「避難場所」を選択して個々の状況を確認

広島県防災Web

ホーム マップ データ Language メニュー

2025年08月10日 19:18 8月10日夜からの大雨に注意してください▲  
2025年08月11日 10:22 避難所が開設されています。  
2025年08月11日 09:00 避難情報が発令されています。

選択した地域の情報を  
大竹市 の現在の状況  
警戒レベル3相当

場所から高齢者等は避難を判断

② 市町名を選択

③ 「マップを見る」選択

マップを見る

避難指示 高齢者等避難

出典: MapLibre | © MIERUNE | © MapTiler © OpenStreetMap contributors

## 「大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧」



●防災情報ホームページ  
防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます  
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>

令和5年度版  
～QRコードで簡単にスマホ表示



ホームページ: 防災メールの内容を過去にさかのぼって確認できる

13:41 AA 安全ではありません — city.otake.hiroshi

13:41 AA 安全ではありません — city.otake.hiroshi

13:41 AA 安全ではありません — otake-city.site.ktaiwork.jp

防災行政無線の放送内容

防災行政無線の放送内容

防災行政無線の放送内容

消防団秋季出動訓練に伴うサインレン吹鳴について

【訓練】防災行政無線を使用した全国一齊緊急地震速報訓練放送の実施について

# Yahoo! 防災速報とは

**YAHOO! JAPAN 防災速報**

災害から命を守る  
ヤフーの防災アプリ

ひとりひとりに合った情報を届け  
**Yahoo! 防災速報**

6000万ダウンロード突破！

App Store からダウンロード iOS11~対応 Google Play で手に入れる Android7~対応 QRコード

防災情報通知 災害マップ 防災手帳

**①**

**防災情報通知**

さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知  
早め早めの行動判断をサポートします

現在地と国内3地点まで設定可能

緊急地震速報などさまざまな情報に対応

「防災タイムライン」で備えや行動を確認できる

現在地  
実家  
自宅  
職場

避難情報  
大雨危険度  
防災情報  
豪雨予報  
気象警報  
土砂災害  
津波予報  
河川洪水  
火山噴火  
自治体からの緊急警報  
国民保護情報(アラート)

# スマホ防災アプリ(無料)

出展: <https://emg.yahoo.co.jp/>

令和7年2月20日 追加

**② 災害マップ**

ユーザー同士で状況を共有でき  
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります

ユーザーによる状況の共有  
ライフラインの供給情報  
報道メディア・NPO等連携パートナーによる投稿

**③ 防災手帳**

防災で一番大切な普段の備えから  
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

避難場所リスト  
ハザードマップ  
緊急連絡先  
防災用品  
困ったときは

防災手帳  
いのちを守る。日頃の備え  
避難場所リスト ハザードマップ  
緊急連絡先 防災用品  
困ったときは  
災害での行動範囲とそれに備蓄するコンテンツを  
もしもの時に備えて個人でおきましょう。  
防災で一番大切な普段の備えから  
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

目次  
レベル5では手遅れに?  
大雨特警警報を待ったらダメ  
危険度分布「赤色=避難」  
避難はどうする?  
避難所だが警戒ではない



# ① 防災情報通知

令和7年2月20日 追加

さまざまな防災  
情報を迅速に  
プッシュ通知

早め早めの行動  
判断をサポートし  
ます。

緊急地震速報  
津波警報など  
はここです。

**防災情報通知**

さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知  
早め早めの行動判断をサポートします

現在地と国内3地点まで設定可能

緊急地震速報など  
さまざまな情報に対応

「防災タイムライン」で備えや行動を確認できる

現在地

実家 職場 自宅

避難情報 地震情報 津波予報

大雨危険度 防犯情報 土砂災害 河川洪水

豪雨予報 気象警報 热中症情報 火山情報

自治体からの緊急情報 国民保護情報(Jアラート)

備蓄品 連絡先

警戒レベル3 (発生) 発表中  
危険な場所にいませんか?  
災害時の行動を確認してください。

大雨危険度 レベル3相当 発表中  
備蓄品 連絡先

警戒レベル4 (発生)

Yahoo ! 防災速報とは

## ② 災害マップ

令和7年2月20日 追加

ユーザー同士で  
状況を共有でき  
どんな災害がど  
こまで迫っている  
かがわかります。



The screenshot shows a map of a coastal region with various disaster-related annotations. A red dot marks a specific location with a message: "今のうちにに住んでみたい。今日は強風で吹いています。" Below the map, there's a summary: "市立の状況" and a post from a user: "危険を感じる 台風が来ました。風が強くて怖いです。避難所に避難しました。" The timestamp is 13:00.



A user post titled "危険を感じる" (Feeling danger) with the message: "風が吹きました。" Below it is a map showing the location of the post. The timestamp is 17:100.



A map showing numerous green dots representing "ライフラインの供給情報" (Supply information for lifelines) across a city area. The timestamp is 13:00.



A report from "報道メディア・NPO等連携パートナーによる投稿" (Report from media partners and NPOs) with the message: "狭い小路には危険があります。" Below it is a photo of a narrow, cluttered path. The timestamp is 13:00.

**ユーザーによる  
状況の共有**

**ライフル線の  
供給情報**

**報道メディア・NPO等  
連携パートナーによる投稿**

### ③ 防災手帳

令和7年2月20日 追加

防災で一番大切な普段の備えから、災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載しています。

**防災手帳**

防災で一番大切な普段の備えから  
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

- 避難場所リスト**
- ハザードマップ**
- 緊急連絡先**
- 防災用品**
- 困ったときは**

# 実際に触ってみましょう

令和7年2月20日 追加



## 災害から命を守る ヤフーの防災アプリ



ひとりひとりに合った情報をお届け  
**Yahoo!防災速報**

6000万ダウンロード突破！



iOS16～対応



Android7～対応



自分のスマホで  
QRコードを  
読み取り起動



防災情報通知



災害マップ

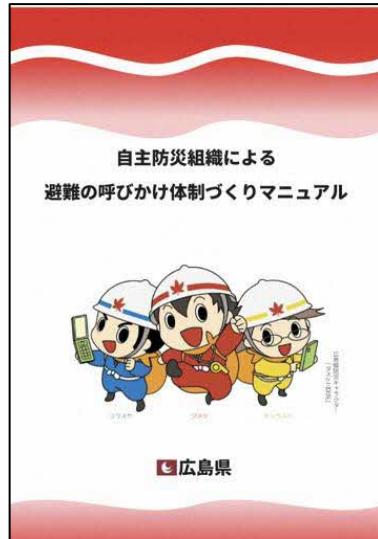


防災手帳

# 避難の呼びかけ体制



# 呼びかけ体制



令和2年度～ 広島県が各市町と共同で推進中の事業  
平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に早めの避難を促すため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、**自主防災組織**が大雨災害に対して、効率的で効果的な呼びかけを行う仕組み

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



**ステップアップ訓練**  
大竹独自の訓練方法

大竹市  
独自

防災基礎  
講習

地域防災タイムライン  
組織作り指導

情報伝達  
(避難)訓練

振返り

①個別  
相談指導

②個別研修

③呼びかけ訓練

呼びかけ体制

## ステップアップ訓練

令和7年度  
要領変更

6月：希望調査（各自主防災組織会長宛に送付）

7月：希望回答（自主防災組織毎に回答）

原則  
ステップの省略  
はできません。

2巡目～  
繰り返し  
希望選択

- ④ 補助金（最大2.5万円）
- ③ 呼びかけ訓練

## ② 個別研修

1巡目  
希望選択

- ④ 補助金（最大10万円）
- ③ 呼びかけ訓練

・実践  
・検証

## ② 個別研修

・基礎知識の習得  
・訓練方法の検討



一旦終了  
次年度再検討

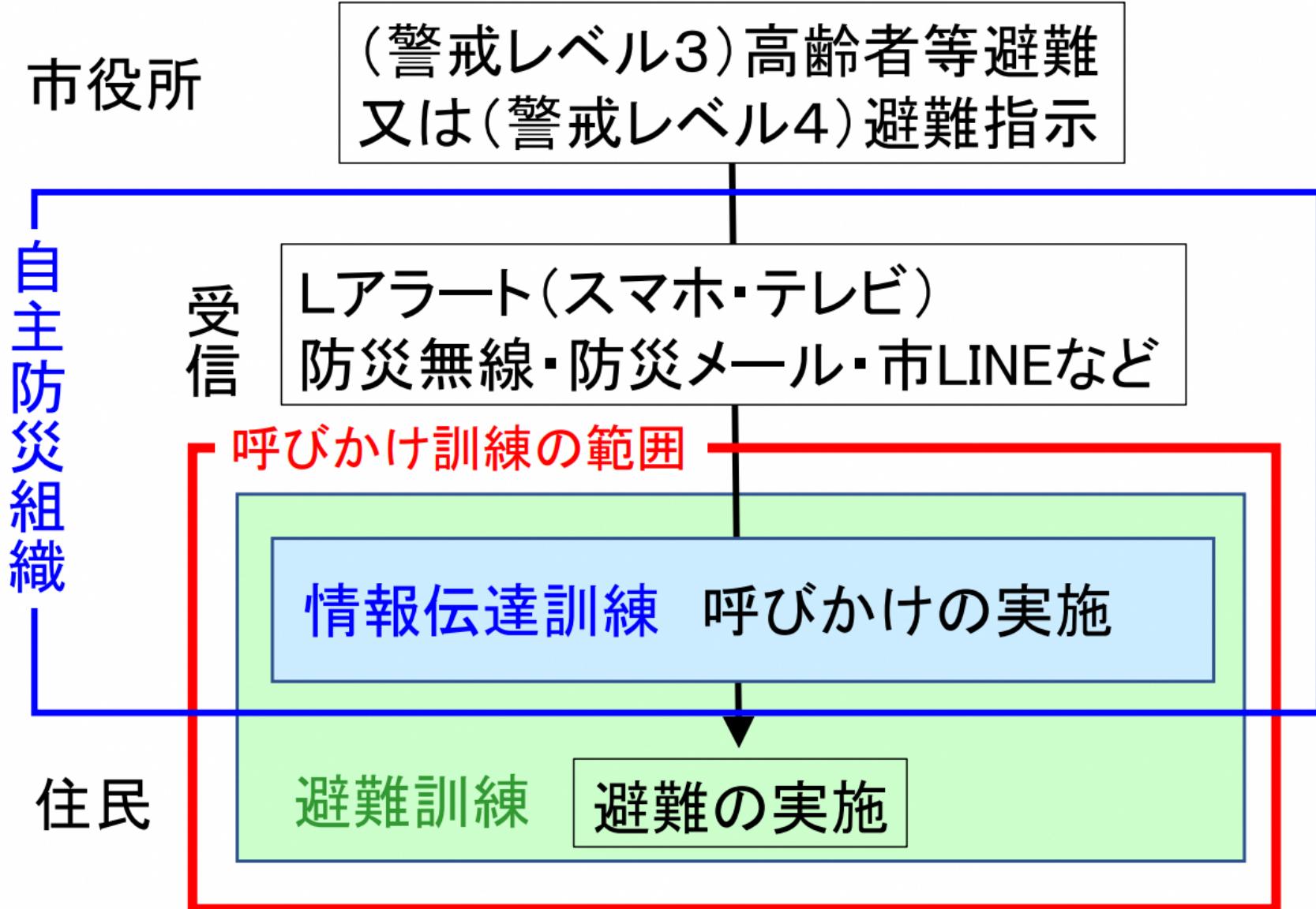
## ①個別相談指導

・疑問解消  
・方針の決定



一旦終了  
次年度再検討

# (土砂・洪水)呼びかけ訓練の範囲



# (地震・津波ケース1)呼びかけ訓練の基本的な流れ

政府  
気象庁

南海トラフ地震臨時情報  
(巨大地震警戒(又は注意))発表

自主防災組織

受信

スマートホン(政府発信)  
市防災メール・市LINE(市役所発信)  
テレビ(政府発信)

呼びかけ訓練の範囲

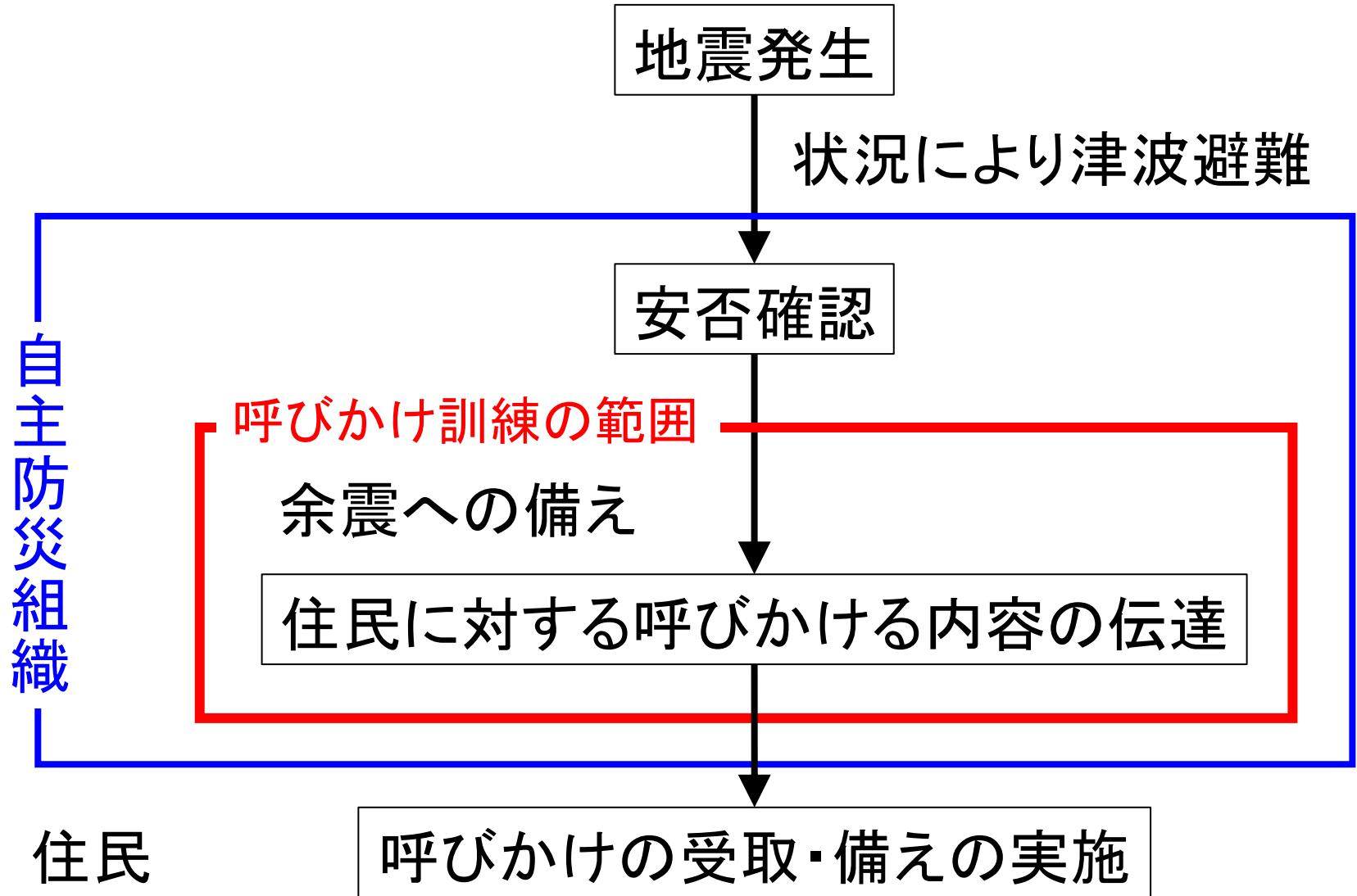
呼びかける内容の作成

住民に対する呼びかける内容の伝達

住民

呼びかけの受取・備えの実施

## (地震・津波ケース2)呼びかけ訓練の基本的な流れ



# 予備資料